

(仮称) 新田自治会館 建設工事

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Item 1: (仮称) 新田自治会館 建設工事. Item 2: 工事概要. Item 3: 共通仕様. Item 4: 特記仕様. Item 5: 技能士.

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Item 1: 適用基準等. Item 2: 工事実績情報の登録. Item 3: 火災保険等. Item 4: 電気保安技術者. Item 5: 条件明示項目. Item 6: 発生材の処理等. Item 7: 環境配慮. Item 8: 材料の品質等. Item 9: 技能士.

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Item 10: 化学物質の濃度測定. Item 11: 完成図等. Item 12: 完成写真. Item 13: 他工事と設備工事との取合い. Item 14: 設計G/L. Item 15: 仮設工事. Item 16: 土工事. Item 17: 地業工事. Item 18: コンクリート工事. Item 19: 鉄筋工事. Item 20: 鉄骨工事.

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Item 21: コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事. Item 22: 防水工事. Item 23: 改質アスファルトシート防水. Item 24: 合成高分子系ルーフイングシート防水. Item 25: 塗膜防水. Item 26: ケイ酸質系塗布防水. Item 27: シーリング. Item 28: 保証書の提出. Item 29: 標準仕様書以外の工法.

10 石工 ① 石材 (10.2.1) (表 10.2.1~2) 天然石の種類、表面仕上げ... ② 取付金物 (10.2.2) 外壁湿式工法、内壁空積工法用金物の材質、形状及び寸法... ③ 壁の石張り工法 (10.3.2~3) (10.5.2~3) 外壁石張り... ④ 床及び階段の石張り (10.6.2) (10.6.3) 床石張りの表面処理... ⑤ 特殊部位の石張り (10.7.1~3) 工法、材料、表面処理... ⑥ 石材の割付け (10.1.3) ・イモ目地 ・ウマ目地 ⑦ 清掃 屋内本磨き床ワックス ・有 ・無

11 タイル工事 ① 陶磁器質タイル (11.2.2, 11.3, 2, 11.4.2) タイルの種類、形状・寸法、吸水率区分、釉薬、役物、色、再生材、耐汚害性... ② 伸縮調整目地、ひび割れ誘発目地 (11.1.3) 目地の位置 ※ 標仕 表 11.1.1 による ③ セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り (11.2.7) (表 11.2.3) 壁タイル張りの工法 ※ 改良種上げ張り... ④ 接着剤による陶磁器質タイル張り (11.3.3) (11.3.7) 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外 ・第三種... ⑤ 陶磁器質タイル型枠先付け (11.4.3) (表 11.4.1) 適用タイル、タイル型枠先付け面のせき板... ※ タイルシート法 ・小口タイル ※ 標仕 6.8.3 [材料] (b) (2) 又は ・目地樹法 ・二丁掛タイル 金属製タイル先付け用パネル ・榎木法 大型タイル

12 木工工事 ① 木材 (12.2.1) 木材の品質 木材の現場における含水率 ※ A 種 ・ B 種... ② 集成材等 (12.2.1) 種別、施工箇所、樹種・見付材面の品質... ③ 床張り用合板等 (12.2.1) 種別、施工箇所、厚さ、接着の程度... ④ 接着剤 (12.2.3) 接着剤に含まれる可塑剤は、揮発性のものとする... ⑤ 防蟻・防蟻処理 (12.3.1) 防蟻・防蟻処理 ※ 行う (適用部位) ・行わない... ※ 薬剤の加圧注入 (保存処理性能区分 ・ K2 ・ K3 ・ K4) ・薬剤の塗布等 (処理の方法 ※ 標仕 12.3.11 による)

13 屋根及びとい工事 ① 長尺金属板葺 (13.2.2~3) (表 13.2.1) 屋根葺形式、長尺金属板の種類、記号、板厚 (mm)... ② 折板葺 (13.3.2~3) (表 13.2.1) 形式 ※ 重ね形 ・はげ縄形 ・かん合形... ③ とい (13.5.2) (表 13.5.1) 材種 ・配管用鋼管 (WGP) ○ 硬質ポリ塩化ビニル管... ④ 保証書 ※ 受注者及び施工業者と連名で、保証書を出すこと。 ○ ガルバリウム等 保証期間 10年 ・折板 保証期間 10年 ・長尺カラー鉄板 保証期間 5年

14 金属工事 ① ステンレスの表面仕上げ (14.2.1) 種類、施工箇所... ※ H L 程度 下記以外の見え掛り全て ・ No.2 B 程度 ・鏡面仕上げ ② アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 (14.2.2) (表 14.2.1) 種別、施工箇所... ○ B-1 種 (無着色) 図示 ・ B-2 種 (・ブツカ系 ・ブツカ系 ・ブツカ系) ・ C-1 種 (無着色) ・ C-2 種 (・ブツカ系 ・ブツカ系 ・ブツカ系) ③ 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.3) (表 14.2.2) 表面処理方法、種別、施工箇所... 溶融亜鉛めっき ・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ E 種 ・ F 種 電気亜鉛めっき ④ 軽量鉄骨天井下地 (14.4.4) ○ ダクト等により吊ボルト間隔が900mmを超える場合の補強 ※ 図示 (A- 図) ○ 天井ふところ 1.5m 以上の場合 ※ 吊りボルトの補強を行う ・天井ふところ 3.0m を超える場合の補強 ※ 図示 (A- 図) ・耐震性を考慮した補強 ※ 図示 (A- 図) ・屋外の軒天井及びピロティ天井等における耐風圧性を考慮した補強 ※ 図示 (A- 図)

5 軽量鉄骨壁下地 (14.5.3) (表 14.5.1) スタッドの高さが5mを超える場合 ※ 図示 ⑥ 金属成形板張り (14.6.2) (表 14.2.1) 形状、製法、材種、寸法 (mm)、厚さ (mm)、表面処理... 7 アルミニウム製窓木 (14.7.2) (表 14.2.1) (表 14.7.1) 種類、呼称肉厚 (mm)、表面処理、固定間隔、備考... 8 手すり及びタラップ (14.2.1) (14.8.2.3) (表 14.2.2) 種類、材料の種類、表面処理... 9 保証書 ・鋼製床においては受注者及び施工業者と連名で、保証書 (2年保障) を提出すること。

15 左官工事 ① モルタル塗り (15.3.2) 吸水調整材 (15.3.2) 全固形分 (%)、吸水量 (g)、接着強度 (N/mm²)、界面破壊率 (%)... ② 床コンクリート直均し仕上げ (表 6.2.5) (15.4.1.2) 施工箇所、平たんさ、備考... ③ セルフレベリング材塗り (15.5.2) (表 15.5.1) ・せつこう系 ○ セメント系 ④ 仕上げ塗材 (15.6.2) (表 15.6.1) 種類、呼び名、仕上げの形状等... ・薄付け仕上げ塗材 ・外装薄塗材 Si ・可とう形外装薄塗材 Si ・外装薄塗材 E ・可とう形外装薄塗材 E ・防水形外装薄塗材 E ・外装薄塗材 S ・内装薄塗材 C ・内装薄塗材 L ・内装薄塗材 S i ・内装薄塗材 E ・内装薄塗材 W ・複層仕上げ塗材 ・複層塗材 C E ・複層塗材 S i ・複層塗材 E ・複層塗材 R E ・可とう形複層塗材 C E ・防水形複層塗材 C E ・防水形複層塗材 R E ・防水形複層塗材 R S ・軽量骨材仕上げ塗材 ・吹付用軽量塗材 砂壁状 ・こて塗用軽量塗材 平たん状

16 建具工事 1 見本の製作等 (16.1.4) 特殊な建具の仮組 ・行う (建具符号:) ※ 行わない 2 防犯建物部品 (16.1.6) ・適用する (図示) ③ アルミニウム製建具 (16.2.2) (16.2.4) (表 16.2.1) 外部に面する建具 (16.2.2) (16.2.4) (表 16.2.1) 種別、耐風圧性、気圧性、水密性、検見込み (mm)、施工箇所... ④ 網戸 (16.2.3) 網の種類 ※ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・合成樹脂製 ・ステンレス製 (SUS 316) ⑤ 樹脂製建具 (16.3.2.4) (表 16.3.1~3) 外部に面する建具 (16.3.2.4) (表 16.3.1~3) 種別、耐風圧性、気圧性、水密性、検見込み、遮音性能等級、断熱性能等級... ⑥ 鋼製建具 (16.1.3) (16.4.2) (表 16.4.1) (16.4.4) 防火戸の指定 ※ 建具表による ⑦ 鋼製軽量建具 (16.5.2) (16.5.4) 簡易気密型ドアセットの適用 ※ 建具表による ⑧ ステンレス製建具 (16.6.4) (16.6.5) (表 16.6.1) 表面仕上げ ※ H L 程度 ・鏡面仕上げ ⑨ 木製建具 (16.7.2) (16.7.3) (16.7.9) (16.8.4) (16.8.6) (16.8.9) (16.9.2) (16.9.3) 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外 ・第三種... ⑩ 建具用金物 (16.8.4) (16.8.6) (16.8.9) マスターキー ※ 製作する ・製作しない ⑪ 自動ドア開閉機構 (16.9.2.3) (表 16.9.1) (表 16.9.2) (表 16.9.3) 開閉方式、センサの種類... ⑫ 自閉式上り引戸装置 (16.10.2.3) 材料 ※ SUS 304 アルミニウム製等 防錆性能を有するもの ⑬ 重量シャッター (16.11.2) シャッターの種類、一般重量シャッター、外装用防火シャッター、屋内用防火シャッター... ⑭ 軽量シャッター (16.12.2) (表 16.12.1) (16.12.3) (16.12.4) (表 16.12.2) 開閉形式 ※ 手動式 ・上部電動式 (手動併用) スラット 材質 ※ JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) 又は JIS G 3318 (塗装溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯) 形状 ※ インターロック形 ・オーバーラッピング形 ガイドレール等 ※ 鋼板製 ・ステンレス製 SUS 304 耐風圧強度 () N/m²

15 オーバーヘッドドア (16.13.2~3) セクション材料 開閉方式 収納形式 ガイドレール ※ スチールタイプ ※ アルミニウムタイプ ※ ファイバークラスチックタイプ ※ バランス式 ※ チェーン式 ※ 電動式 ・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーテカル形 ※浴槽垂れつき鋼板 ※ステンレス鋼板 (SUS 304)

16 ガラスブロック (16.14.2) (表 9.7.1) 材料 種類 呼称寸法 (mm) 厚さ (mm) 色調 防火性能

17 ガラス用フィルム (内張り用) 用途による区分 記号 1 ガラス飛散防止フィルム ※ GS-A/B 2 日射調整フィルム/ガラス飛散防止フィルム ※ SC-A/GS-A/B ※ SC-B/GS-A/B

18 ガラス用フィルム (内張り用) 用途による区分 記号 1 ガラス飛散防止フィルム ※ GS-A/B 2 日射調整フィルム/ガラス飛散防止フィルム ※ SC-A/SF-A ※ SC-B/SF-A

2 PCカーテンウォール 設計図書による規定の他、特記無き事項は (社) 日本建築学会 JASS 14 による。 (17.3.2) コンクリートの種類及び品質 ※ 標仕 17.3.2 による

18 ① 材料 ② 素地ごしらえ ③ 床用塗料塗り ④ 防塵用塗料塗り ⑤ 耐候性塗料塗り

19 ① 接着剤 ② ビニル床シート張り ③ ビニル床タイル張り

19 ① 接着剤 ② ビニル床シート張り ③ ビニル床タイル張り

4 帯電防止床タイル張り (19.2.2) 種類 厚さ (mm) 性能

5 ビニル幅木 (19.2.2) 高さ (mm) ※ 60 ○ 100

7 合成樹脂塗床 (19.4.2.3) (表 19.4.1~8) 種類 仕上げるの種類

8 フローリング張り (19.5.2~7) (表 19.5.1~4) 種類 樹種 工法 仕上げ塗装等

9 畳敷き (19.6.2) (表 19.6.1) 下地の種類 畳の種類

10 ポリスチレンフォーム床下地材 (19.7.2) (表 19.7.1) 種類 厚さ (mm) 規格等

11 せっこうボード その他のボード張り (19.7.2) (表 19.7.1) 種類 厚さ (mm) 規格等

11 せっこうボード その他のボード張り (19.7.2) (表 19.7.1) 種類 厚さ (mm) 規格等

11 せっこうボード その他のボード張り (19.7.2) (表 19.7.1) 種類 厚さ (mm) 規格等

12 壁紙張り (19.8.2) 施工箇所 紙 繊維 (織物) プラ (ビニル) その他 (化学繊維) 無機質 防火性能 備考

13 断熱材 (19.9.2~3) 種類 施工箇所 厚さ (mm) 品質等

14 浴室天井材 (19.9.2~3) 種類 施工箇所 厚さ (mm) 品質等

14 浴室天井材 (19.9.2~3) 種類 施工箇所 厚さ (mm) 品質等

20 1 フリーアクセスフロア (20.2.2) 施工箇所 構法 仕上り高 (mm) 耐荷重性能 表面仕上げ材 備考

20 1 フリーアクセスフロア (20.2.2) 施工箇所 構法 仕上り高 (mm) 耐荷重性能 表面仕上げ材 備考

20 2 可動間仕切 (20.2.3) 構造形式 パネル部の総厚さ (mm) 表面材種 厚さ (mm) 表面仕上げ 遮音性能 防火性能

20 3 移動間仕切 (20.2.4) 遮音性能 厚さ (mm) 表面材 表面仕上げ 操作方法

20 4 トイレブース (20.2.5) 表面仕上げ材 ※メラミン樹脂系化粧板 (標準色 アルミ製コーナーエッジ付き)

20 ユニユニット及びその他の工事

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 7 黒板及びホワイトボード, 8 鏡, 9 表示, 10 煙突ライニング, 11 ブラインド, 12 ロールスクリーン, 13 カーテン, 14 カーテンレール, 15 ブラインドボックス及びカーテンボックス, 16 天井点検口, 17 床点検口, 18 耐震スリット, 19 止水板, 20 鋼製書架及び物品棚, 21 かぎ箱, 22 かつぶきマット, 23 流し台ユニット, 24 屋内掲示板.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 25 洗面カウンター, 26 防煙垂れ壁, 27 視覚障害者用床タイル, 28 旗竿, 29 旗竿受金物, 30 フェンス, 31 屋外掲示板, 32 車止め支柱, 33 収納家具, 34 エキスパンション・ジョイント金物, 35 ベンチ, 21 排水工事業, 21 ① 排水管, 21 ② 排水樹及びふた, 21 ③ 埋戻し土, 21 ④ 浸透管及び浸透樹, 21 ⑤ 緑石及び側溝.

22 舗装工事

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 1 路床安定処理, 2 盛り土に用いる材料, 3 遮断層、凍上抑制層、フィルタ層の材料, 4 路床土の支持力比試験, 5 路床締固め度の試験, 6 砂の粒度試験, 7 路盤材料, 8 路盤の締固め度の試験, 9 アスファルト舗装, 10 コンクリート舗装, 11 カラー舗装, 12 透水性アスファルト舗装, 13 排水性アスファルト舗装, 14 ブロック系舗装, 15 砂利敷き, 16 路面標示用塗料.

23 植栽及び屋上緑化工事

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 1 樹木の植栽基礎整備, 2 補込み用土, 3 土壌改良材, 4 支柱材, 5 幹巻き用材料, 6 芝張り, 7 吹付けは種用種子等, 8 地被類, 9 屋上緑化.

A. 工事概要

1. 工事名称 その他

Table with 3 columns: 工事名称 (新田自治会館 建設工事), 主要用途 (集会場 [08550] (地区公民館)), 建築主 (長野県上田市中央北2丁目 1-17 TEL 0268-23-3328)

2. 敷地状況

Table with 4 columns: 敷地面積 (681.26 m2), 用途地域 (市街化区域), 防火地域 (防火・準防火), 道路巾員 (前面道路: 市道 4.10M)

3. 構造・規模

Table with 4 columns: 構造 (木造平屋建), 基礎 (独立基礎), 階数 (1), 最高の高さ (5.800 m)

4. 面積

Table with 7 columns: 建築面積 (269.13 m2), 延床面積 (236.84 m2), 申請部分, 申請以外の部分, 合計, 建ぺい率 (39.51%), 容積率 (34.77%)

5. 床面積

Table with 12 columns: 階別 (1F), 階高, 申請部分, 申請以外の部分, 合計, 備考

6. 附帯設備

Table with 4 columns: 種別 (電気, 給排水衛生, 冷暖房換気), 有/無, 備考

Table with 4 columns: 種別 (昇降機, 厨房設備, 床備, 仕上, その他), 有/無, 備考

B. 外部仕上及外構

1. 外部仕上

Table with 3 columns: 内容 (外壁, 腰, 屋根, 笠木, 開口部, 軒裏, 破風, バルコニー, 玄関エントランス, テラス, 外部階段, その他), 備考

2. 外部金物 その他

Table with 3 columns: 種別 (煙突, トップライト, タラップ, ルーフドレイン, 軒樋飾柵, 竪樋, 旗竿金物), 内容, 備考

3. 外構

Table with 4 columns: 有/無, 含む/別途, 備考 (造園, 構内舗装, 駐車施設, 門扉, テラス・バーゴラ, 外灯, 屋外排水)

4. 工作物, その他

Table with 4 columns: 有/無, 含む/別途, 備考 (看板・広告板, 広告塔, 独立煙突, 焼却炉, 物置, LPGボンベ室, ゴンドラ設備, 避難器具, ゴミ置場)

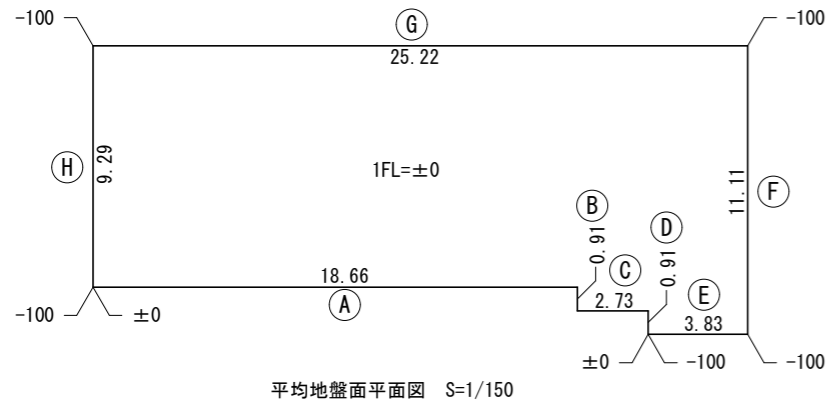
【特記事項】

- 1... 防火構造: 外壁: 窯業系防火サイディング t16 [防火構造 (木造下地): PC0308E-9201]... ※ 構造耐力上主要な部分に使用する木材の品質は、節、疵、腐朽、虫害の類、丸身等による耐力上の欠点がないものを使用すること。
2... 断熱材: 土間3層下スタイロフォーム t30 + ポリシート t0.15... ※ はり、けた、その他の構材には、その中央部附近の下側に耐力上支障のある欠込みをしないこと。
3... ビニールクロス全て床不燃以上とする。化粧石膏ボード t9.5全て床不燃以上とする。
4... 窓: 各WC、多目的WC、廊下との間仕切り下地: 遮音シート t1.0
5... 外壁の割、サッシの高さ (標準高)・開栓の位置は、施工図で確認の事
※ カーテン、ブラインド、カーベットの類は防火認定品とする
※ 延焼の恐れのある部分のダクト等の開口部に F、D を設けること ※ ダクトは不燃製のものとする (配管等は防火管認定、消防防止安全センター認定 両方必要)
※ サイン: ... ※ 一般産名札 アクリル樹脂製 150x150 平方 ・ WC ビクトサインプレート
※ 防蟻処理... ※ 防蟻処理... ※ 防蟻処理... ※ 防蟻処理...

階	室名	仕上区分	床				腰・壁				天井				備考
			床	巾木	下地		塗装	認定番号	下地	認定番号	廻縁	高さ			
					材質	高さ							仕上	仕上	
1階	風除室	下地	コンクリート・モルタル		PB t12.5			LGS・PB t9.5			3000		下駄箱 (別途)		
		仕上	耐摩損器具タイル 300x300 ノンスリップタイプ	1/6・御影石	ビニルクロス貼り (AA)			岩綿吸音板 t9(平)・t12(97)		木製 OSL			床見切(欄); 御影石 本置き 150x130 (足裏部: 1/4x1/4 溝掘)		
1F±0	玄関ホール	下地	コンクリート金ゴテ押え		PB t12.5			LGS・PB t9.5			3000		磨り磨 (家具工事)		
		仕上	アンダーレイシート t4.5 下地 長尺塩ビシート t2.5 (溶接工法) 木目調	木製	ビニルクロス貼り (AA)			岩綿吸音板 t9(平)・t12(97)		木製 OSL			埋込ピクチャーレール (フック付 1/12x000)		
1F±0	事務室・会議室	下地	コンクリート金ゴテ押え		PB t12.5			LGS			2700		ブラインド		
		仕上	アンダーレイシート t4.5 下地 長尺塩ビシート t2.5 (溶接工法)	ソフト	ビニルクロス貼り (AA)			化粧石膏ボード t9.5 (910x910)							
1F±0	廊下	下地	コンクリート金ゴテ押え		PB t12.5			LGS			2700		キッチン: I型 L=1800x900x600・レンジフード 既製品 ライニング: 天端 SUS HL・壁 化粧F35板張り・食器戸棚 (別途) ビニル系カーテン (本工事)・ブラインド (本工事)		
		仕上	アンダーレイシート t4.5 下地 長尺塩ビシート t2.5 (溶接工法) 木目調	ソフト	ビニルクロス貼り (AA)			化粧石膏ボード t9.5 (910x910)							
1F±0	廊下	下地	コンクリート金ゴテ押え		PB t12.5			LGS			2700		収納棚 (別途)		
		仕上	アンダーレイシート t4.5 下地 長尺塩ビシート t2.5 (溶接工法)	ソフト	ビニルクロス貼り (AA)			化粧石膏ボード t9.5 (910x910)					床見切: ステンレス HL 140		
1F±0	多目的室・会議室	下地	コンクリート金ゴテ押え		PB t12.5			LGS・PB t9.5			3000 4500 2640		埋込ピクチャーレール (フック付 1/12x000)・本部 (裏し部) OSL差装 カーテンボックス: 木製 t25 D150xH120 OSL アルミWカーテンレール+カーテン+レース (本工事)		
		仕上	タイルカーペット敷き t6.5	ソフト	ビニルクロス貼り (AA)			ビニルクロス貼り (AA)		木製 OSL					
1F±0	倉庫	下地	コンクリート金ゴテ押え		PB t12.5			LGS			2640				
		仕上	長尺塩ビシート t2.5 (溶接工法)	ソフト	ビニルクロス貼り (A)			化粧石膏ボード t9.5							
1F±0	廊下	下地	コンクリート金ゴテ押え		PB t12.5			LGS・PB t9.5			2640		木部 (裏し部) 脚塗装 カーテンボックス: 木製 t25 D150xH120 OSL アルミWカーテンレール+レース (本工事)		
		仕上	タイルカーペット敷き t6.5	ソフト	ビニルクロス貼り (AA)			ビニルクロス貼り (AA)		木製 OSL					
1F±0	男子WC	下地	コンクリート金ゴテ押え	床材巻上げ	耐水PB t12.5・遮音シート t1.0			LGS			2500		洋風便器、小便器、手洗器、鏡 (機械設備工事)・トイレブース 半硬質樹脂手摺 (L型手摺・小便器用手摺) 既製・ナースコール (電気設備工事) 3/2G: 天端 SUS HL・壁 化粧F35板張り・棚板 (家具工事)		
		仕上	アンダーレイシート t4.5 下地 長尺塩ビシート t2.5 (溶接工法)	塩ビ見切	ビニルクロス貼り (AA)			化粧石膏ボード t9.5 (910x910)							
1F±0	女子WC	下地	コンクリート金ゴテ押え	床材巻上げ	耐水PB t12.5・遮音シート t1.0			LGS			2500		洋風便器、手洗器、鏡 (機械設備工事)・トイレブース 半硬質樹脂手摺 (L型手摺) 既製・ナースコール (電気設備工事) 3/2G: 天端 SUS HL・壁 化粧F35板張り・棚板 (家具工事)		
		仕上	アンダーレイシート t4.5 下地 長尺塩ビシート t2.5 (溶接工法)	塩ビ見切	ビニルクロス貼り (AA)			化粧石膏ボード t9.5 (910x910)							
1F±0	多目的WC	下地	コンクリート金ゴテ押え	床材巻上げ	耐水PB t12.5・遮音シート t1.0			LGS			2500		洋風便器、手洗器、鏡、ベビースト、ベビーフ (機械設備工事) 半硬質樹脂手摺 (L型手摺、脱衣室用) 既製・ナースコール (電気設備工事) 3/2G: 天端 SUS HL・壁 化粧F35板張り		
		仕上	アンダーレイシート t4.5 下地 長尺塩ビシート t2.5 (溶接工法)	塩ビ見切	ビニルクロス貼り (AA)			化粧石膏ボード t9.5 (910x910)							
1F±0	脱衣室 (シャワー)	下地	コンクリート金ゴテ押え	床材巻上げ	耐水PB t12.5・遮音シート t1.0			LGS			2500		脱衣棚: F1合板7/16仕上 (家具工事)		
		仕上	アンダーレイシート t4.5 下地 長尺塩ビシート t2.5 (溶接工法)	ソフト	ビニルクロス貼り (AA)			化粧石膏ボード t9.5 (910x910)							
1F±0	シャワー室	下地	下地合板 t28												
		仕上	シャワーユニット 0812 1/17 サーマン付シャワー水栓仕様 メーカー標準金物一式												
1F±0	廊下	下地	コンクリート金ゴテ押え		PB t12.5			LGS・PB t9.5			2500				
		仕上	アンダーレイシート t4.5 下地 長尺塩ビシート t2.5 (溶接工法) 木目調	木製	ビニルクロス貼り (AA)			ビニルクロス貼り (AA)							
1F±0	通用口	下地	コンクリート金ゴテ押え		PB t12.5			LGS・PB t9.5			2500				
		仕上	アンダーレイシート t4.5 下地 長尺塩ビシート t2.5 (溶接工法) 木目調	木製	ビニルクロス貼り (AA)			ビニルクロス貼り (AA)							
1F±0		下地	コンクリート・モルタル												
		仕上	耐摩損器具タイル 150x150 ノンスリップタイプ												

※ シックハウス対策: 内装材 (建材全て・家具・塗装材料・接着材 等) は全て低ホルムアルデヒド仕様 (F☆☆☆☆) とする。
 ※ 間仕切壁 (男女WC・多目的WC・脱衣室) の遮音シート張り t1.0 は、天井裏ガラスウール上部まで施工 とする。
 ※ 塩ビ廻り縁は全て隠し廻り縁仕様とする。

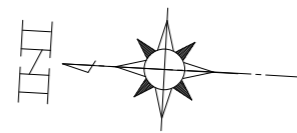
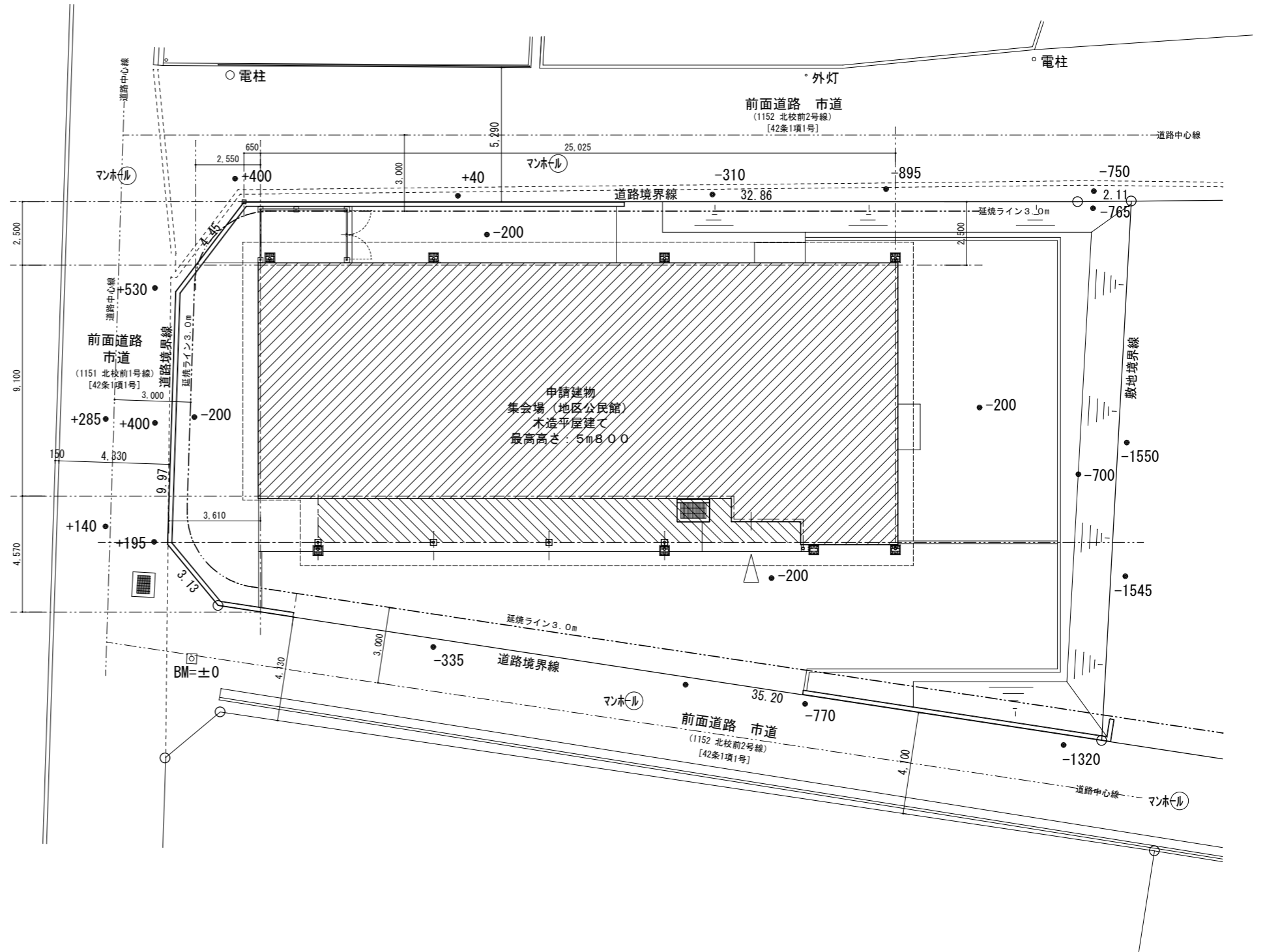
階	室名	仕上区分	床				腰・壁				天井				備考
			床	巾木	下地		塗装	認定番号	下地	認定番号	廻縁	高さ			
					材質	高さ							仕上	仕上	
		下地													
		仕上													
		下地													
		仕上													
		下地													
		仕上													
		下地													
		仕上													
		下地													
		仕上													
		下地													
		仕上													
		下地													
		仕上													
		下地													
		仕上													
		下地													
		仕上													



平均地盤面平面図 S=1/150

面積表			
	IFLからの距離	接地面長さ	面積算定 m ²
(A)	±0	18.660	= 0
(B)	±0	0.910	= 0
(C)	±0	2.730	= 0
(D)	±0	0.910	= 0
(E)	-100	3.830	0.100 × 3.83 = 0.383
(F)	-100	11.110	0.100 × 11.11 = 1.111
(G)	-100	25.220	0.100 × 25.22 = 2.522
(H)	-100	9.290	0.100 × 9.29 = 0.929
長さ合計		72.660	面積合計 : 4.95 m ²

4.95 m² / 72.66 m = 0.0681 m ... 1FLより -0.07 m を平均地盤面とする



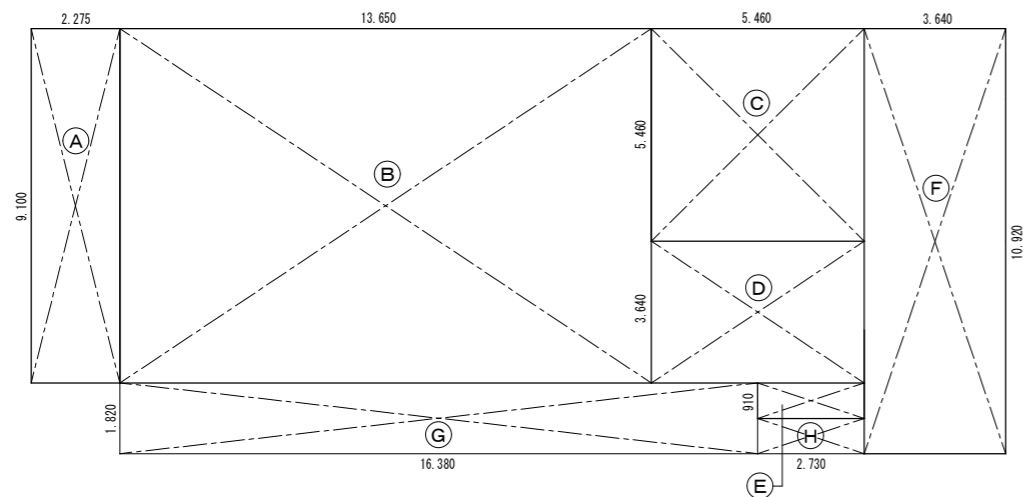
☒ 雨水浸透枳 360 x 360 (細目グレーンゲ蓋)
各会所にて地下浸透とし余剰水は側溝へ放流とする

敷地面積 681.26 m² (206.08 坪)

申請地：上田市中中央北二丁目
2376-7・2376-8・1376-9

案内図



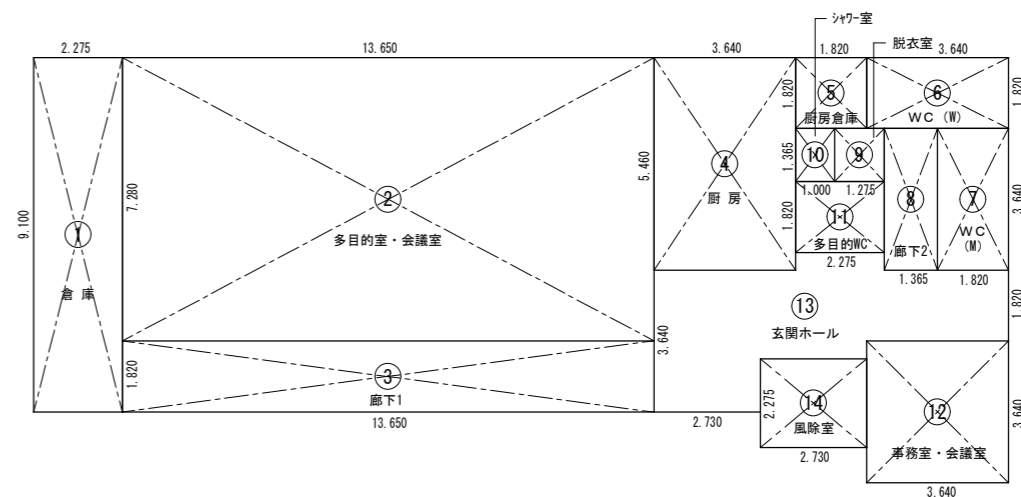


面積表

建物面積求積表		㎡	
①	2.275 x 9.100=20.7025		
②	7.280 x 13.650=124.215		
③	5.460 x 5.460=29.8116		
④	3.640 x 5.460=19.8744		
⑤	910 x 2.730=2.4843		
⑥	3.640 x 10.920=39.7488		
⑦	1.820 x 16.380=29.8116		
⑧	910 x 2.730=2.4843		
1階床面積 ① ~ ⑥		236.84 ㎡	(71.64 坪)
建築面積 ① ~ ⑥ + ⑦ ~ ⑧		269.13 ㎡	(81.41 坪)

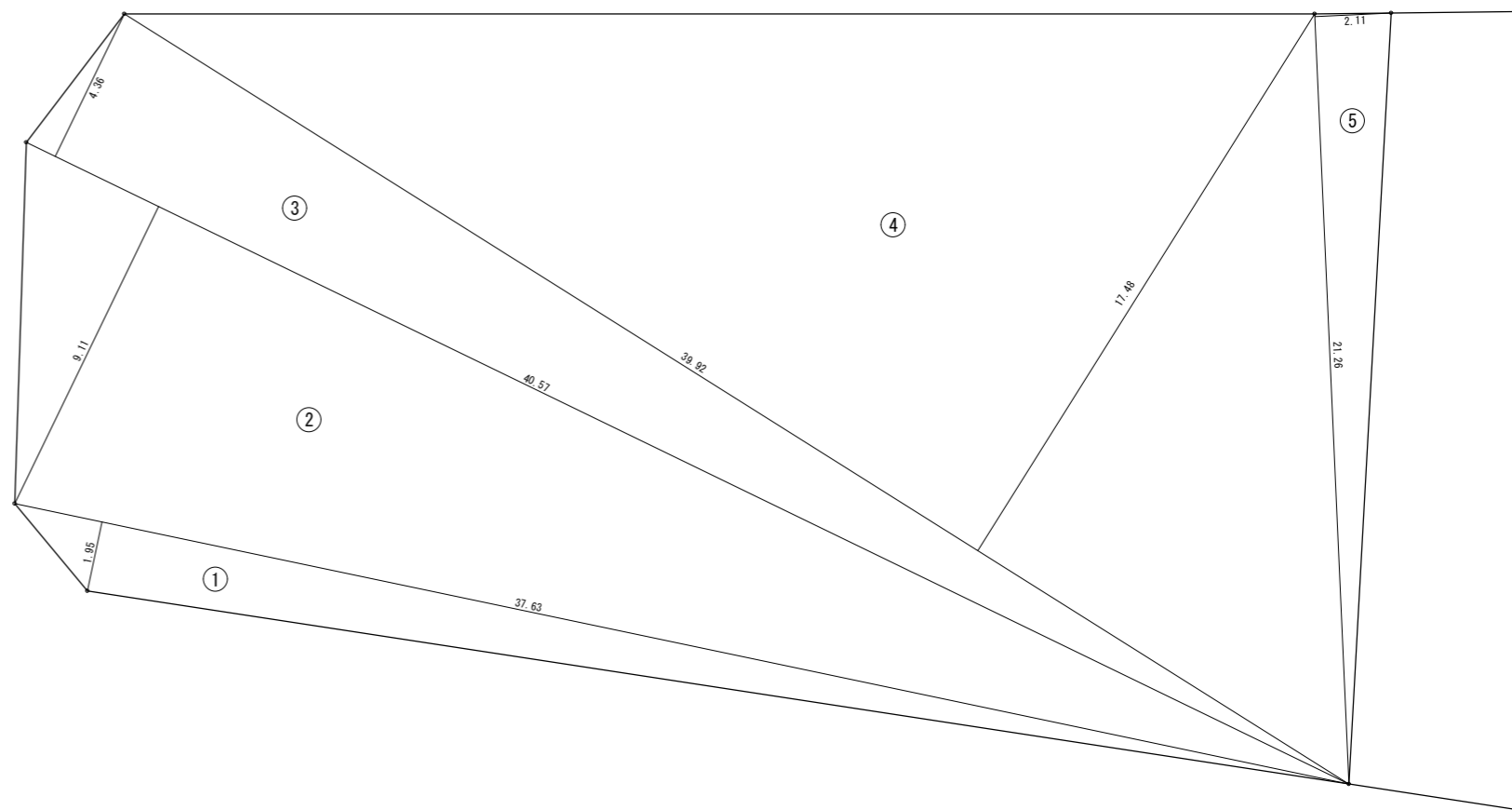
敷地面積表

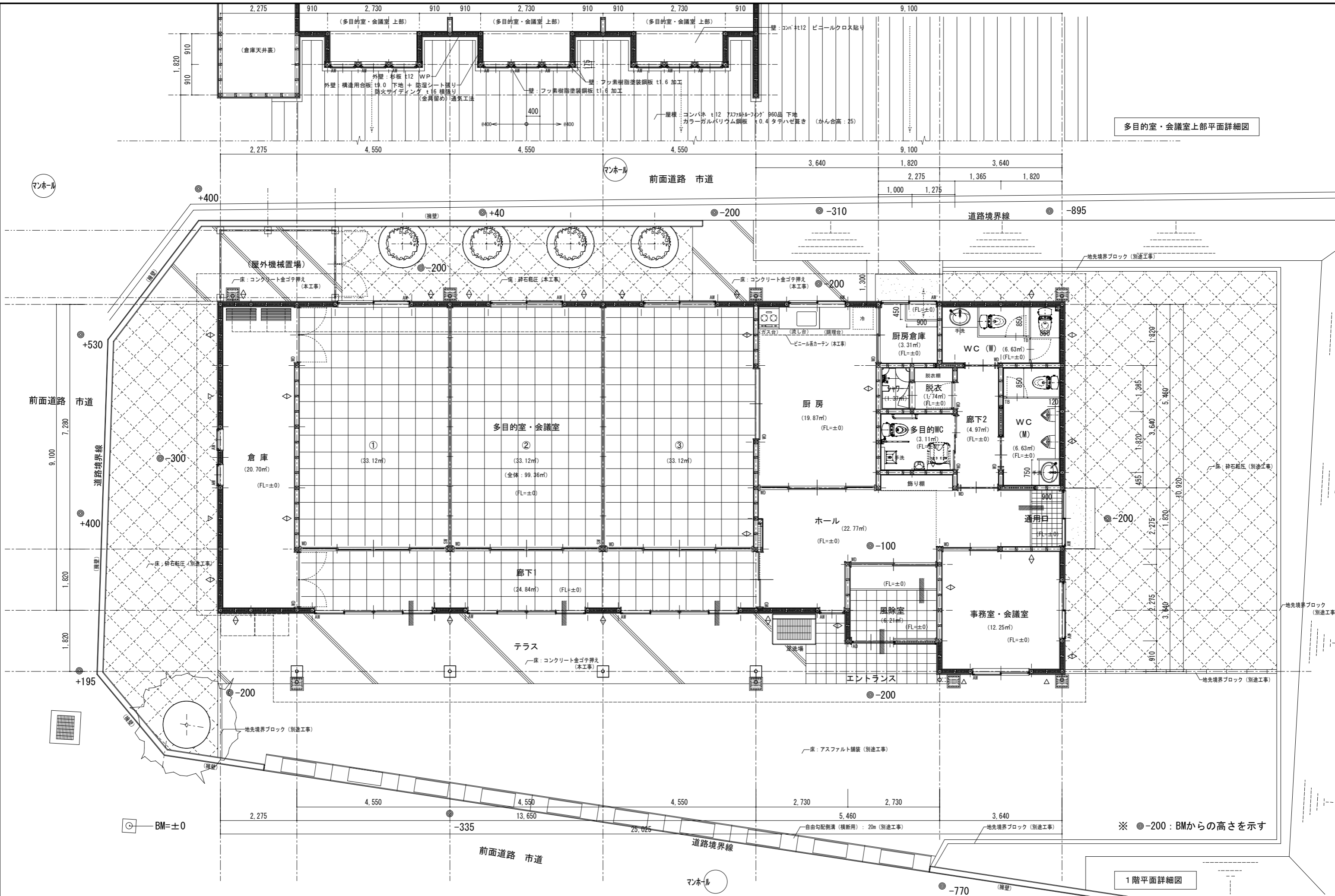
敷地求積表				㎡	
番号	底辺 m	高さ m	倍面積 ㎡	面積 ㎡	
①	37.63	1.95	73.3785	36.689	
②	40.57	9.11	369.5927	184.796	
③	40.57	4.36	176.8852	88.443	
④	39.92	17.48	697.8016	348.901	
⑤	21.26	2.11	44.8586	22.429	
合計				681.258	
敷地面積				681.26	



各室面積表				㎡	
①	倉庫	20.703	⑨	脱衣室	1.740
②	多目的室・会議室	99.372	⑩	シャワー室	1.365
③	廊下1	24.843	⑪	多目的WC	4.141
④	厨房	19.874	⑫	事務室・会議室	13.250
⑤	厨房倉庫	3.312	⑬	玄関ホール	23.807
⑥	WC (W)	6.625	⑭	風除室	6.211
⑦	WC (M)	6.625			
⑧	廊下2	4.969			

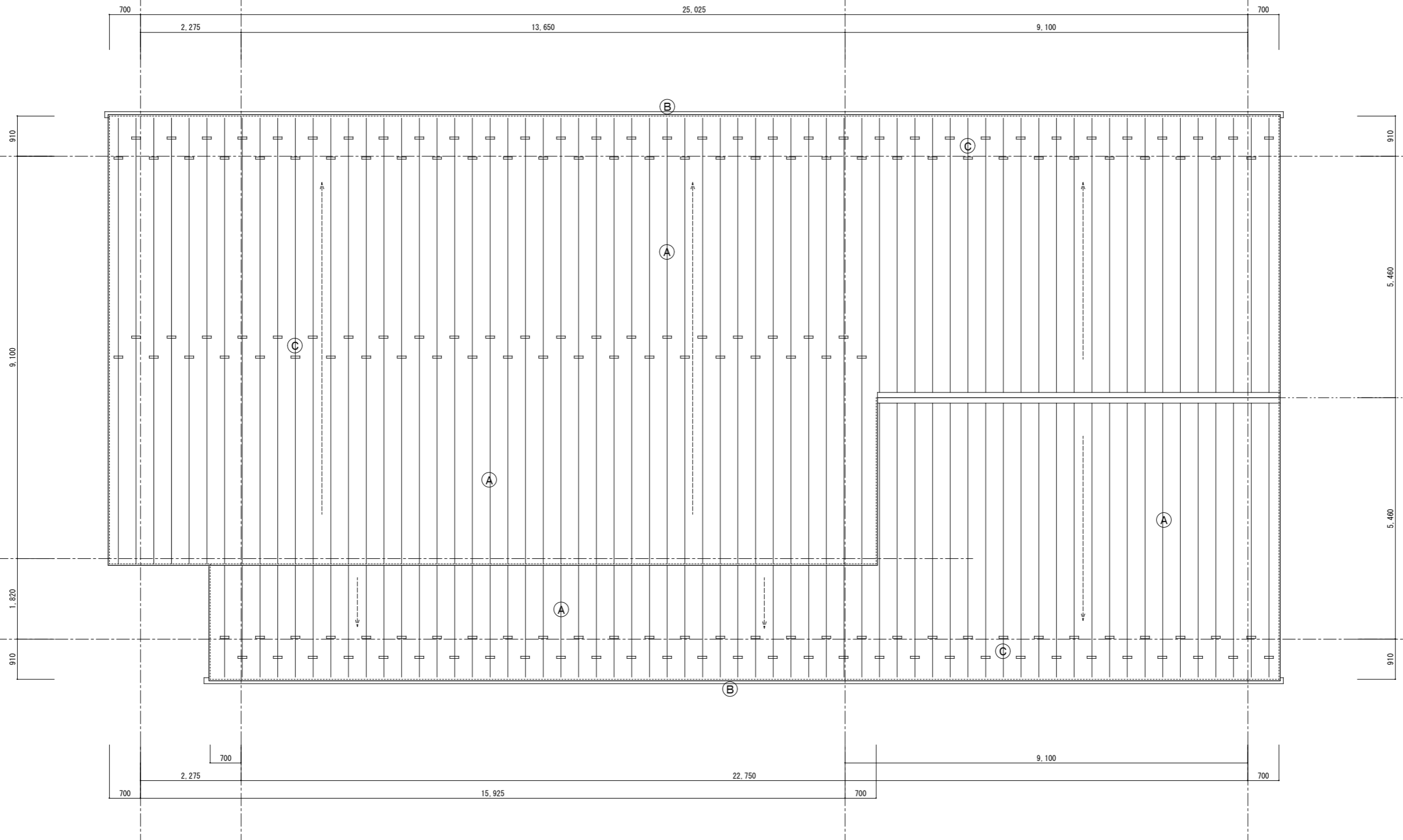
各室面積表



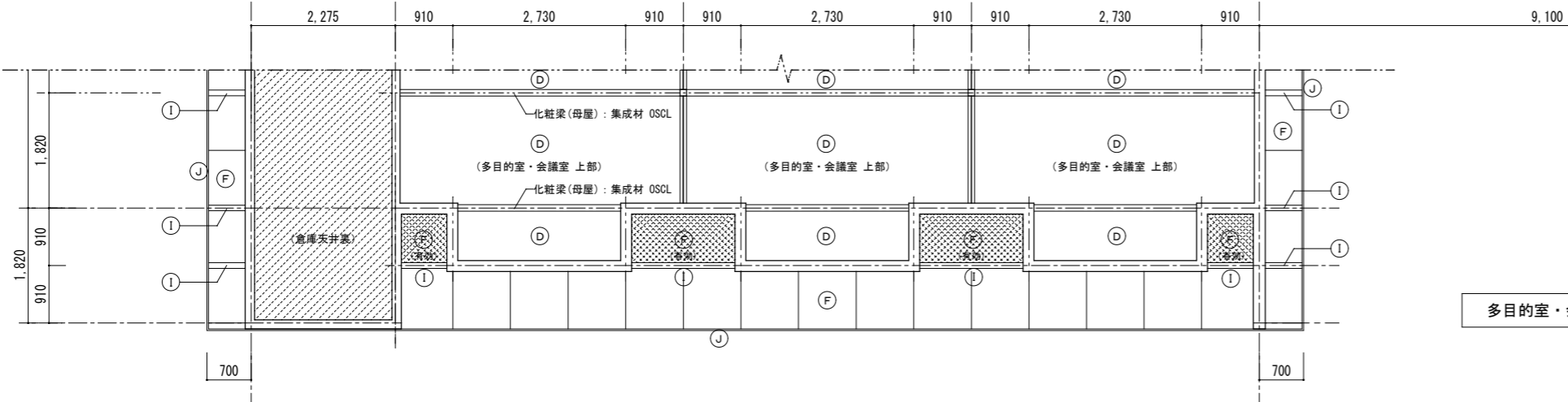


多目的室・会議室上部平面詳細図

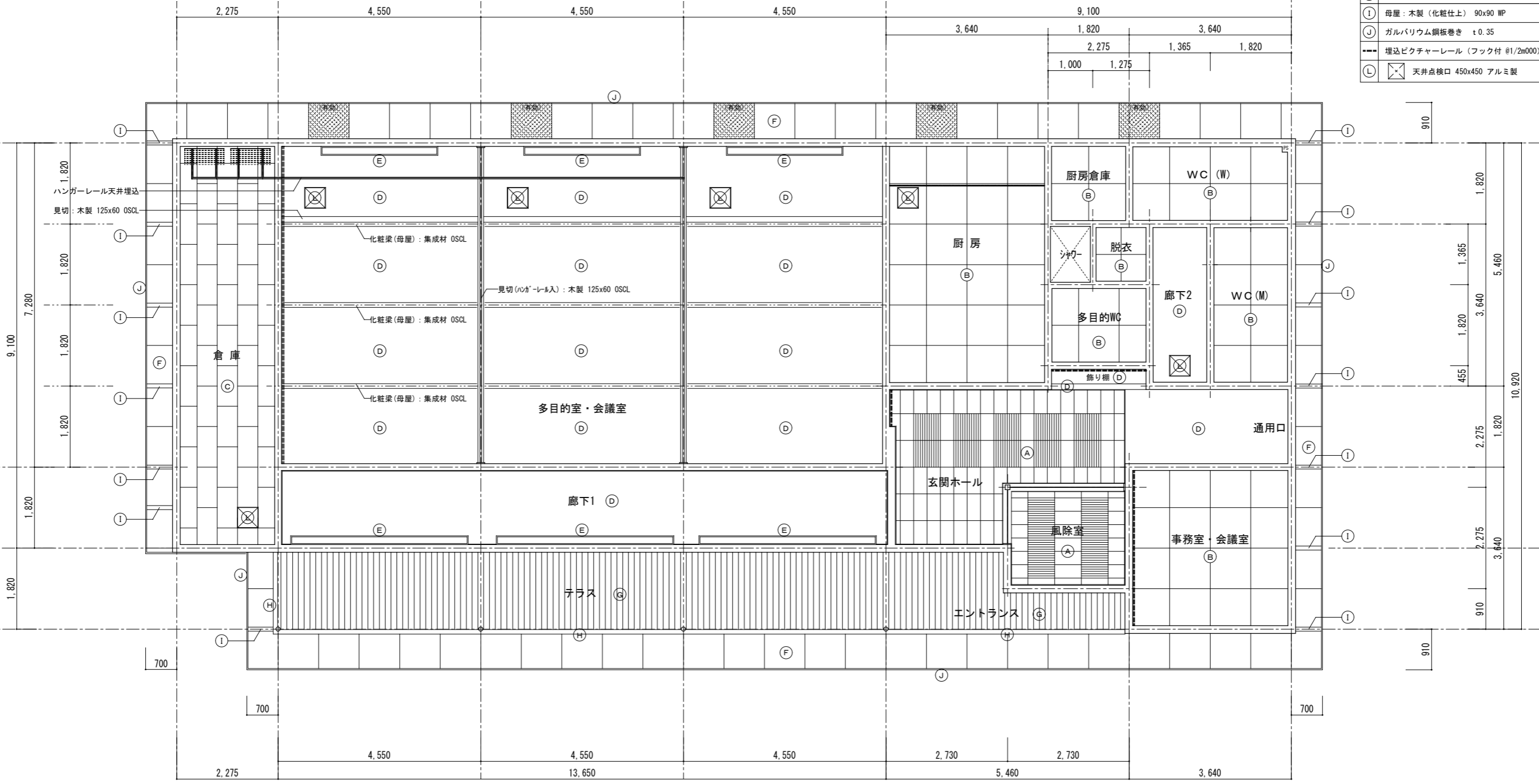
1階平面詳細図

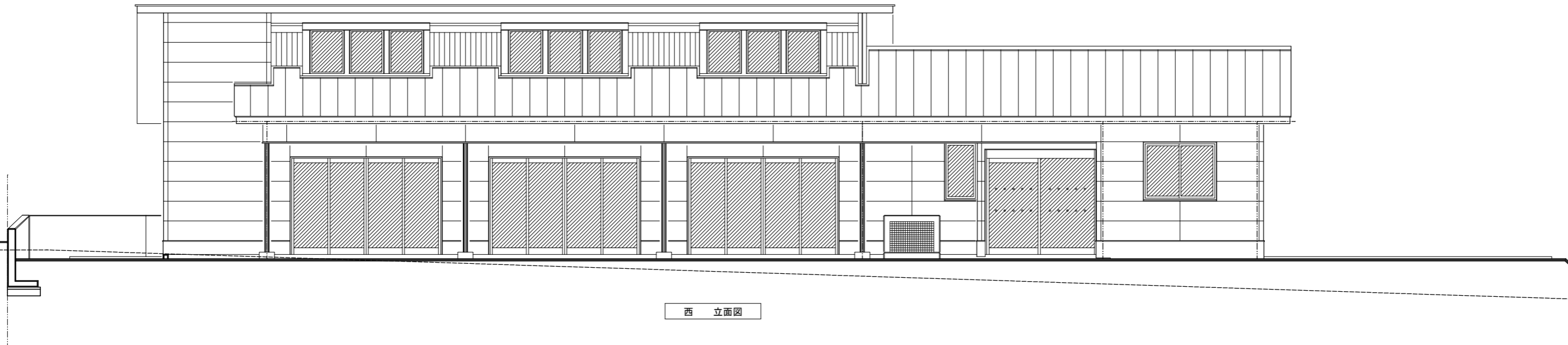


仕上表	
Ⓐ	コンパネ t12 アスファルト-フィング 960品 下地 カラーガルバリウム鋼板 t0.4 タテハゼ葺き (かん合高: 25)
Ⓑ	高耐候性雨樋 ≒77 x 138・75 (サ-フ-ス7 FS-1 同等) 既製品
Ⓒ	雪止め金物: @455 千鳥配置 既製品

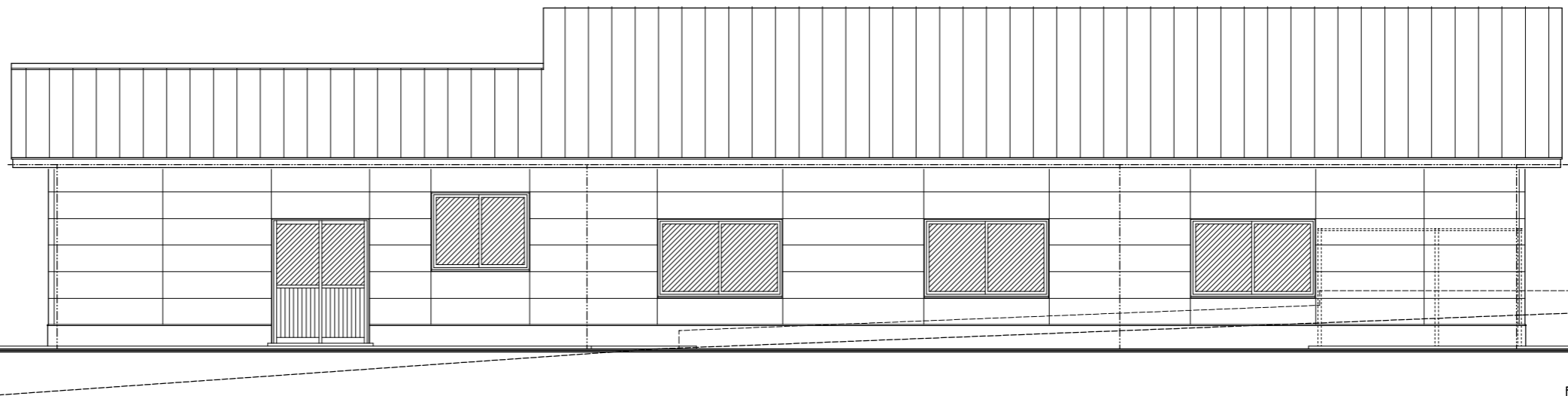


(A)	石綿吸音板 t9(平)・t12(リブ)
(B)	化粧石膏ボード t9.5 910x910
(C)	化粧石膏ボード t9.5 455x910
(D)	ビニールクロス貼り (AA)
(E)	カーテンボックス 木製 t25 D150 x H120 OSCL
(F)	ケイ酸カルシウム板 t5.0 目透し張り AEP塗装
(G)	杉板 t12 WP
(H)	アルミ製 見切(カラー) 既製品
(I)	母屋: 木製(化粧仕上) 90x90 WP
(J)	ガルバリウム鋼板巻き t0.35
---	埋込ピクチャーレール (フック付 @1/2m000) : L=13m500
(L)	天井点検口 450x450 アルミ製

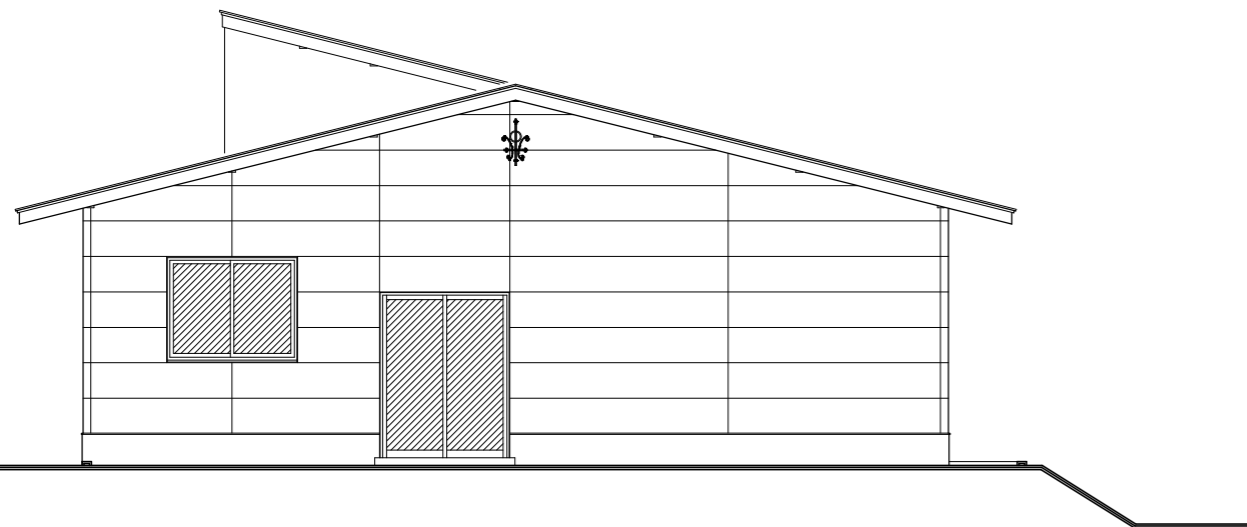




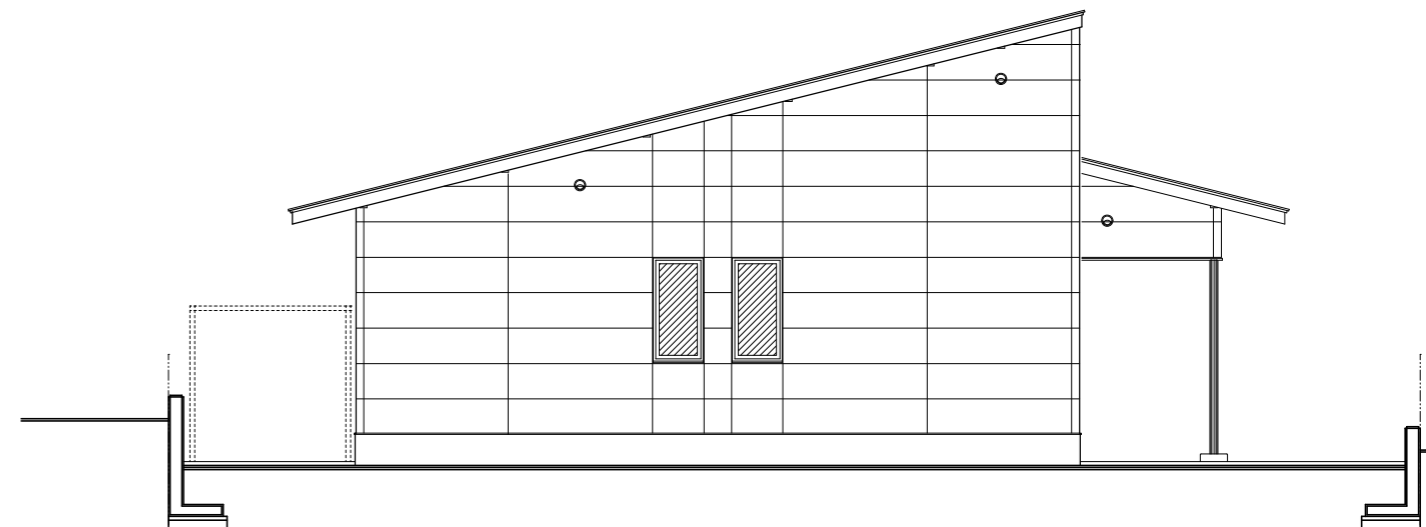
西 立面図



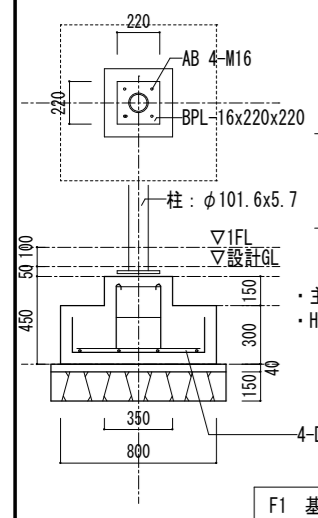
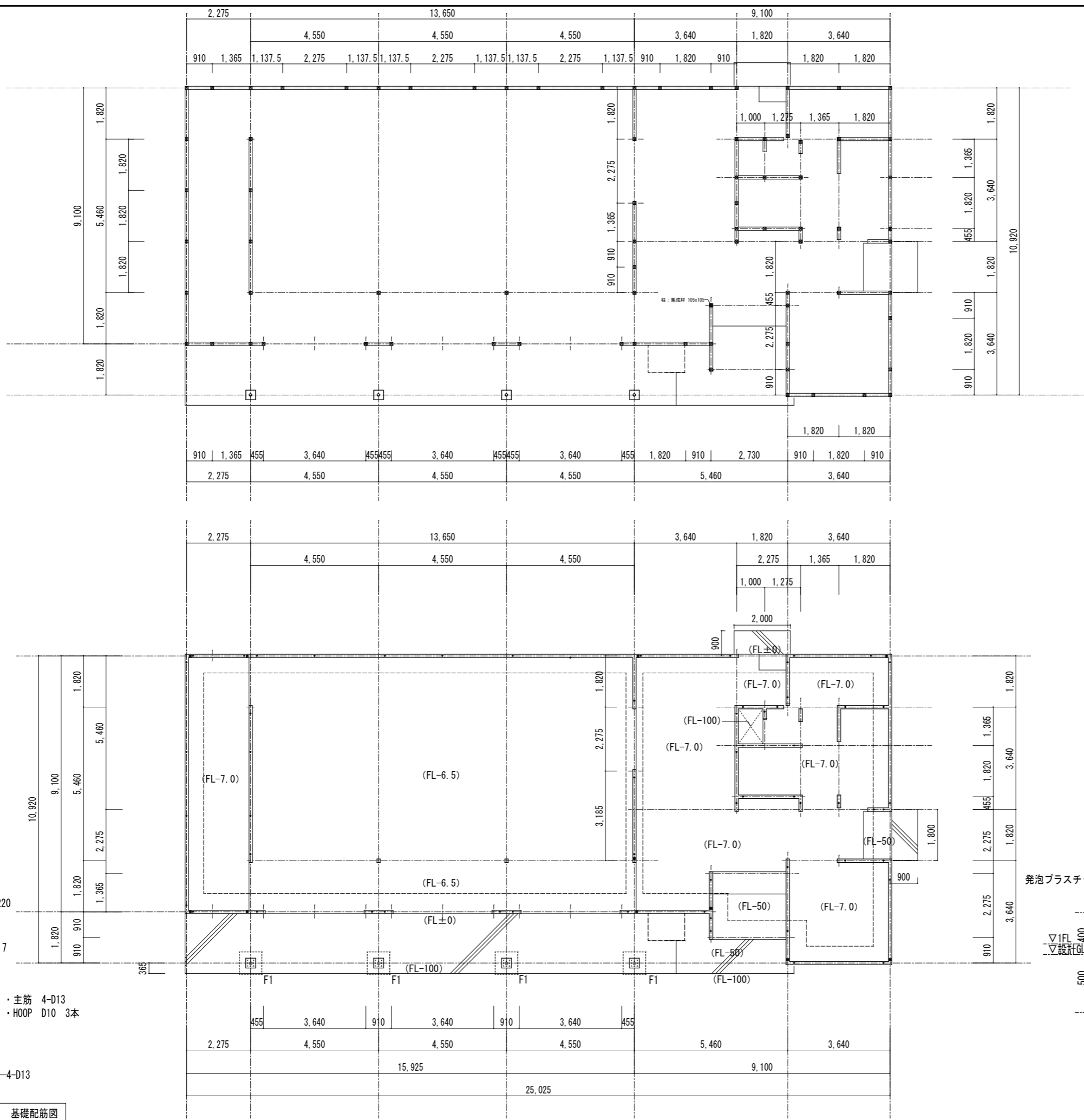
東 立面図



南 立面図



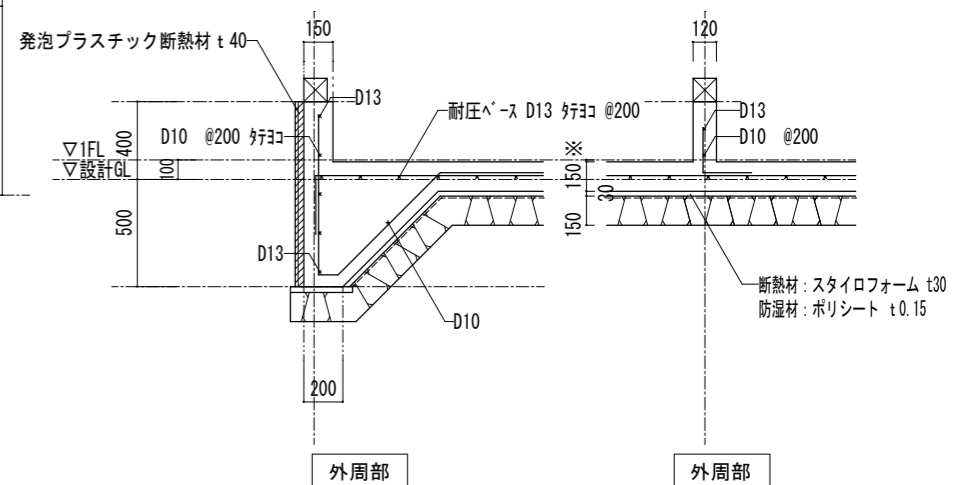
北 立面図

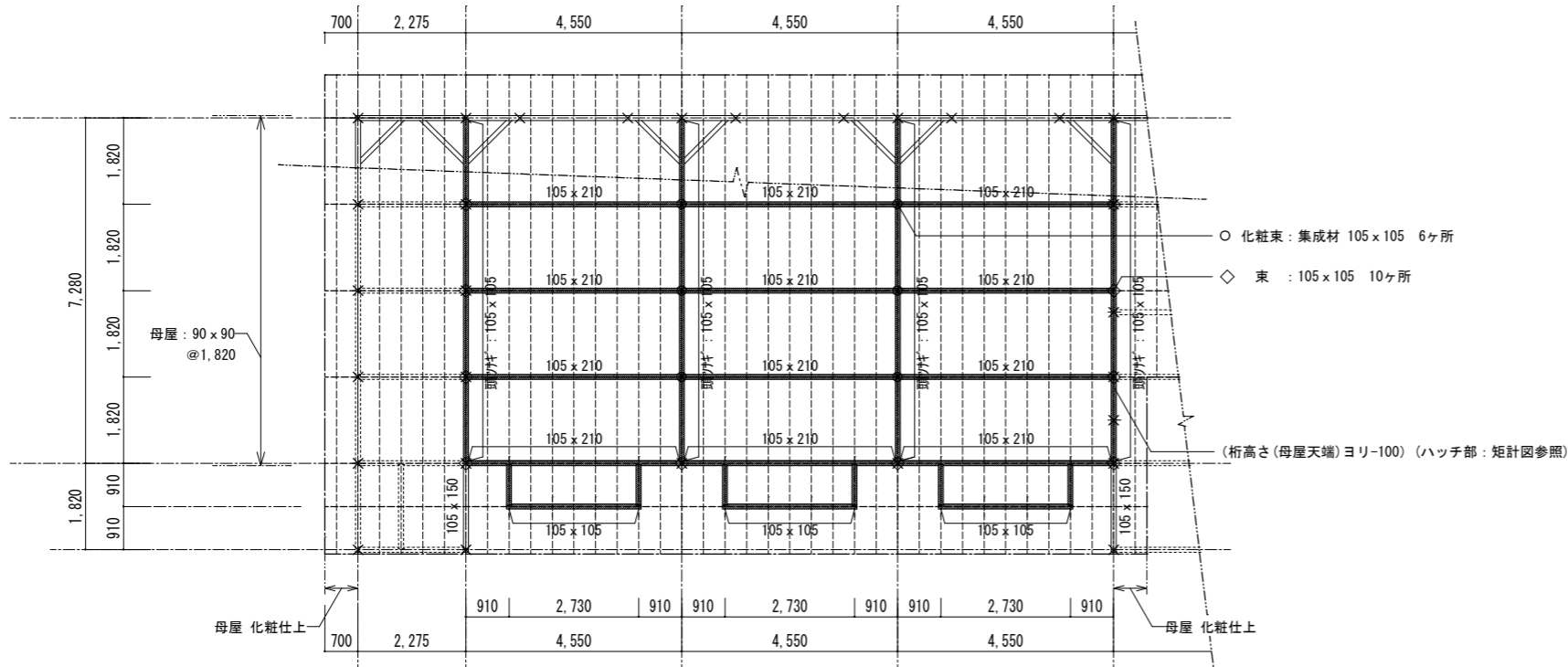
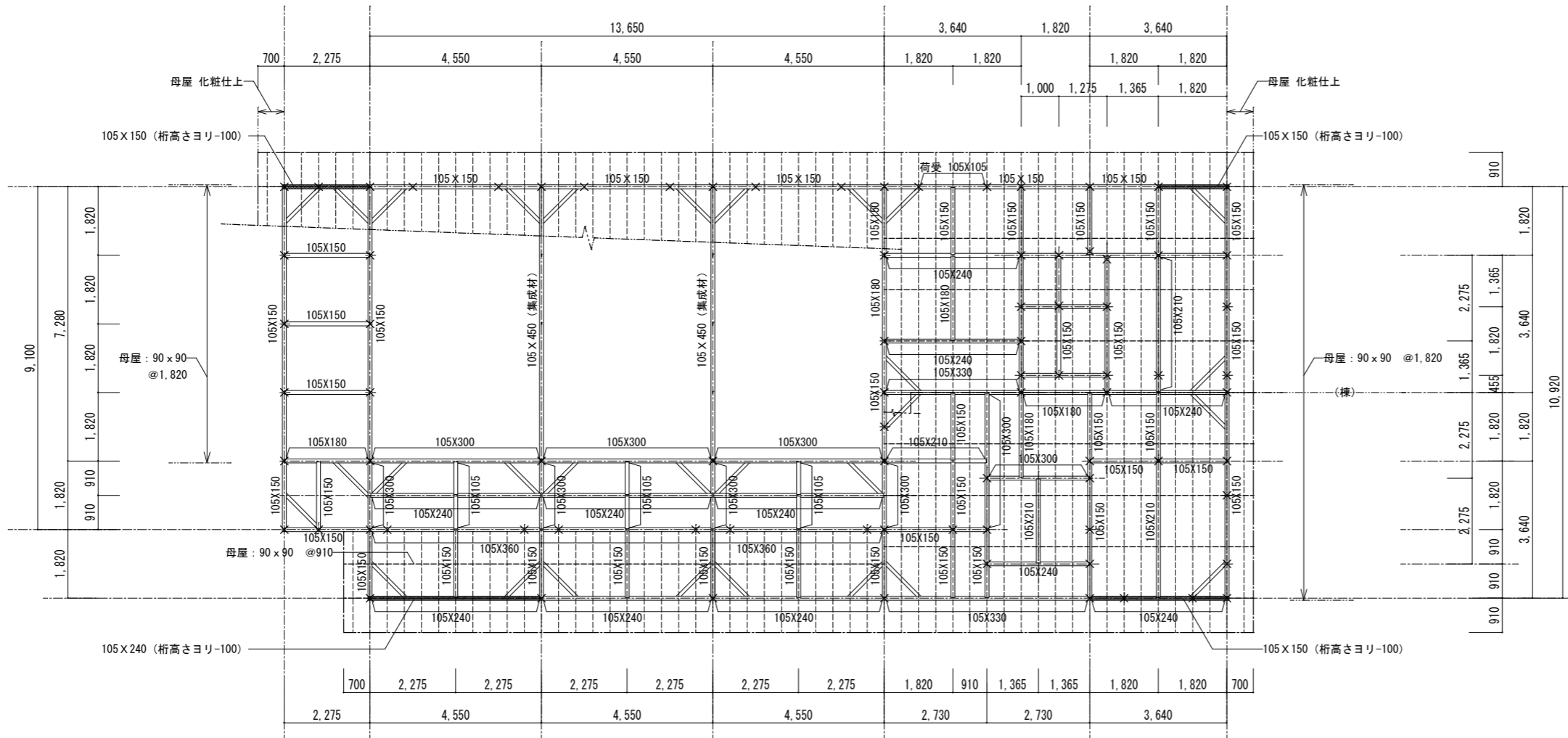


□	管柱	105 × 105
△ -	筋違	45 × 90 (シングル)
◇ -	筋違	45 × 90 (タスキ)
—	土台	105 × 105 防腐剤塗布

	土間スラブ	t 150 D13 @200 タテヨコ共
	土間スラブ	t 150 D13 @200 タテヨコダブル
	土間スラブ	t 150 D10 @200 タテヨコ共
▪	ホールダウン金物	M16 <20kN用>
•	S アンカーボルト	M12 × 450

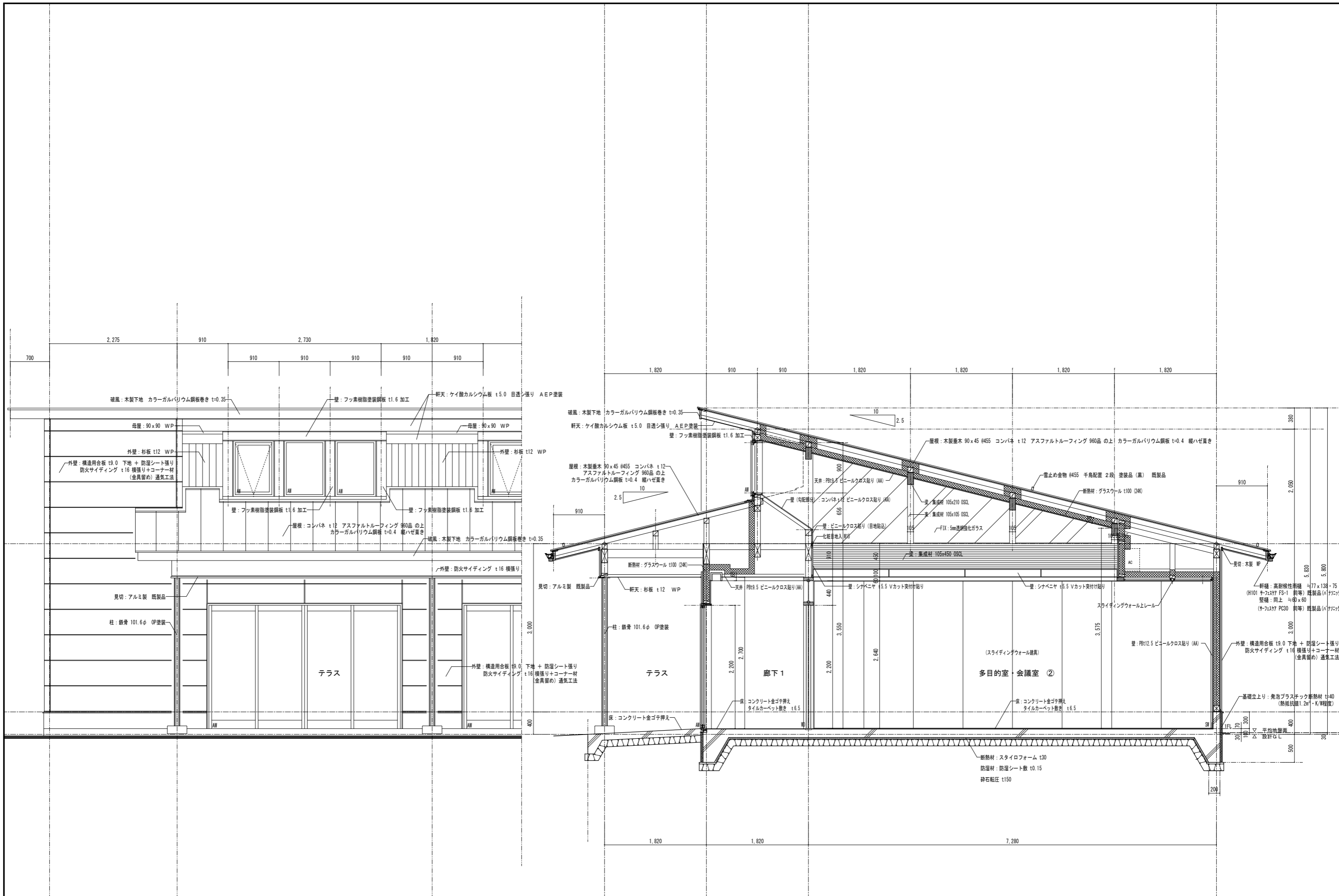
(FL x x x) : スラブ天端を示す
 ※ FL = GL + 100

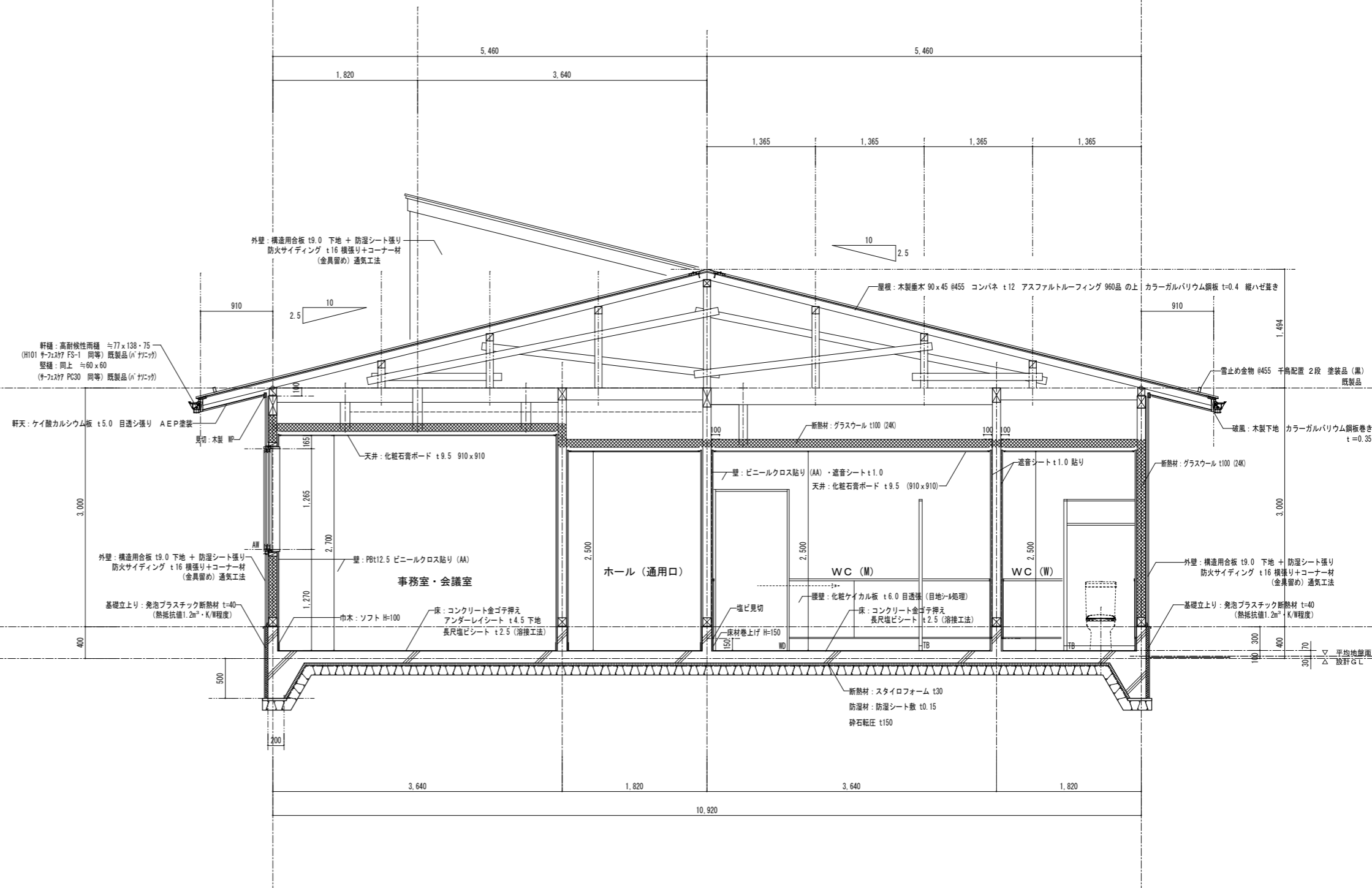
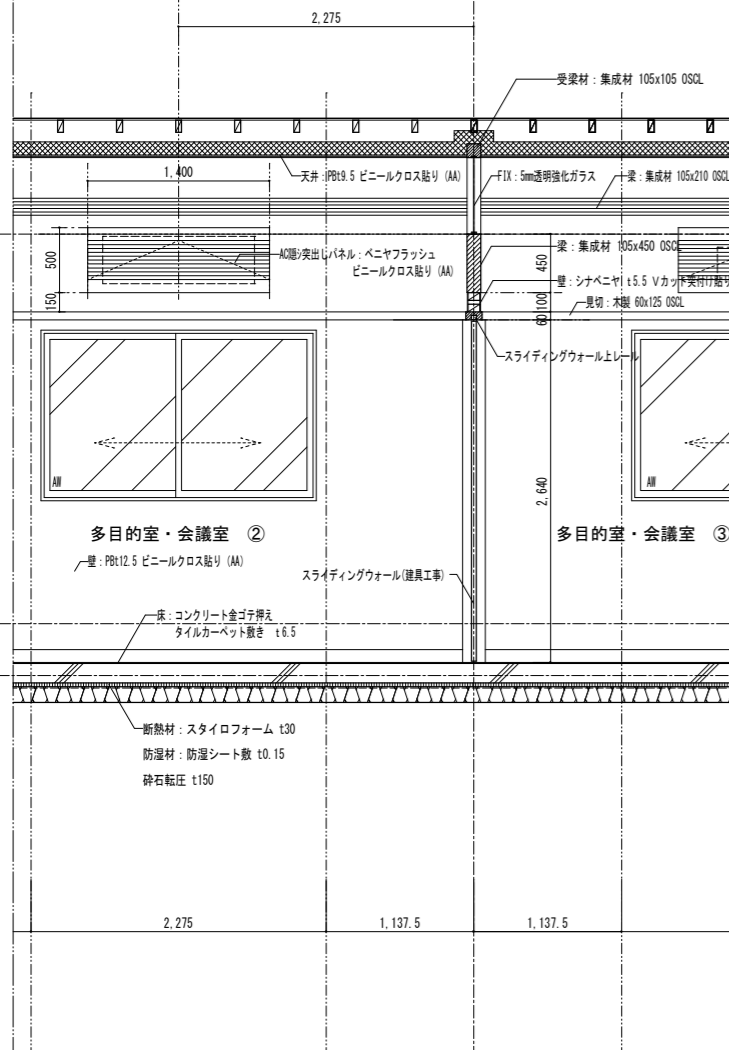


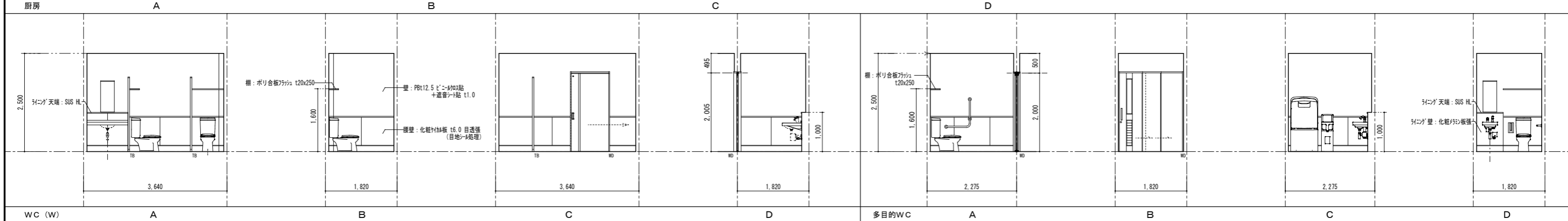
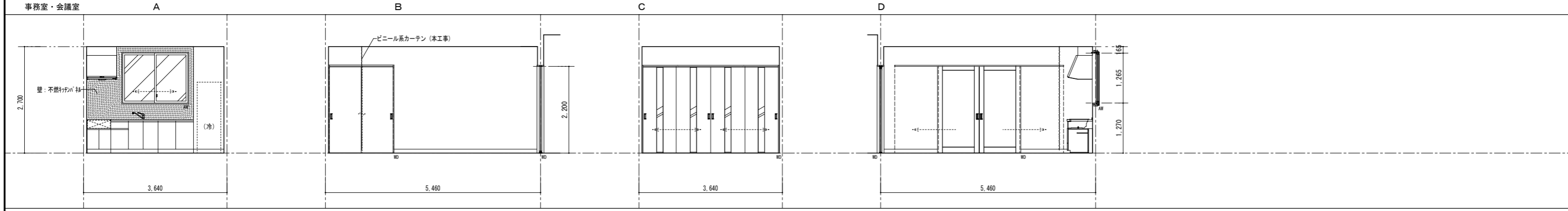
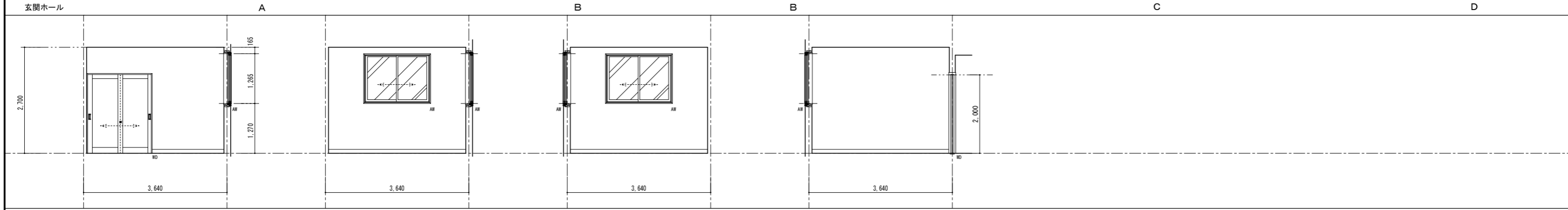
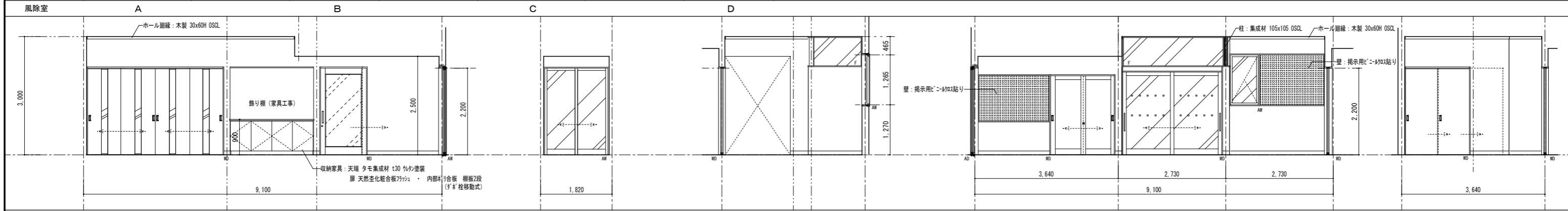
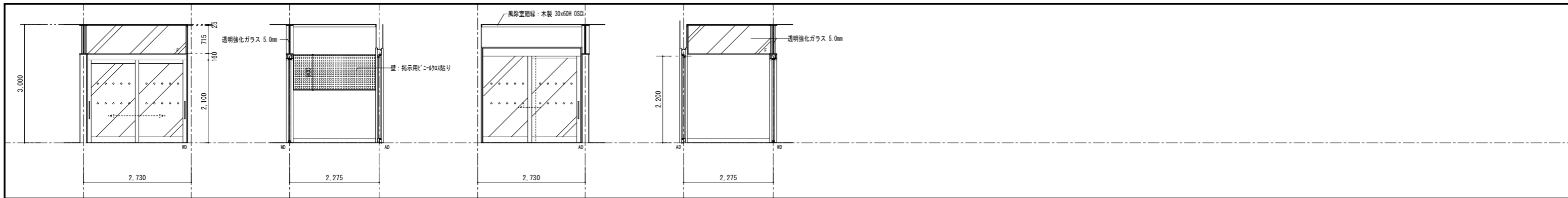


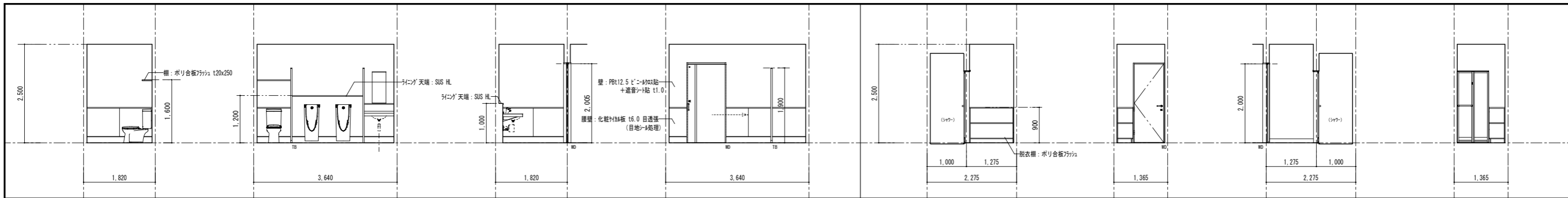
■有効細長比の判定
 $L/i = 150$ 以下 $i = a/\sqrt{12} = 0.28867a$
 L : 柱の長さ i : 断面の最小二次半径 a : 断面寸法
 1F: $2790/0.28867 \times 105 = 98.65 < 150$ OK

×	1階管柱	105 x 105
==	梁・桁	特記なき梁は105 x 105とする
///	火打梁	90 x 90
----	母屋	90 x 90 @ 910・@ 図示
----	垂木	45 x 90 @ 455

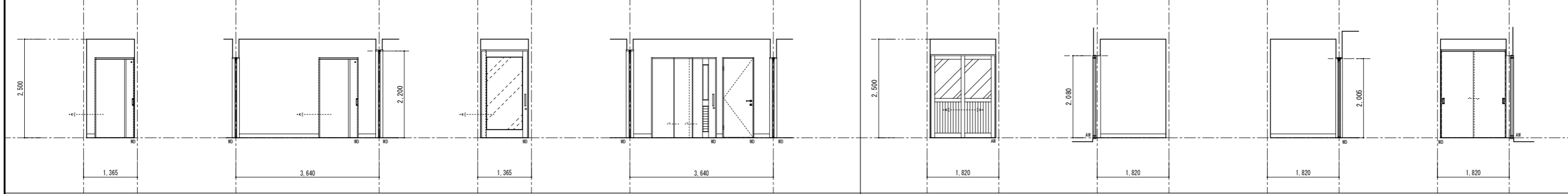




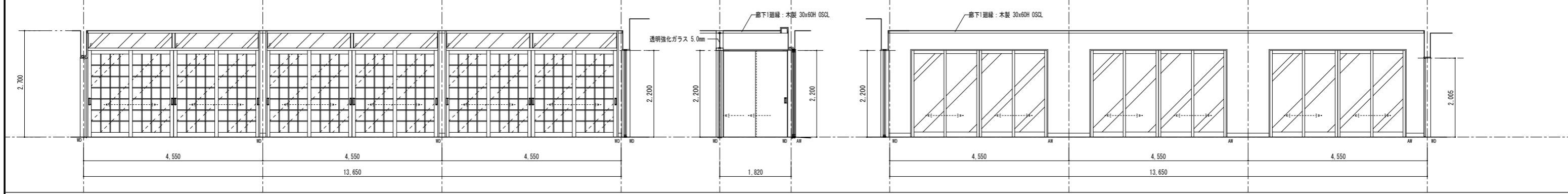




WC (M) A B C D シャワー室・脱衣室 A B C D



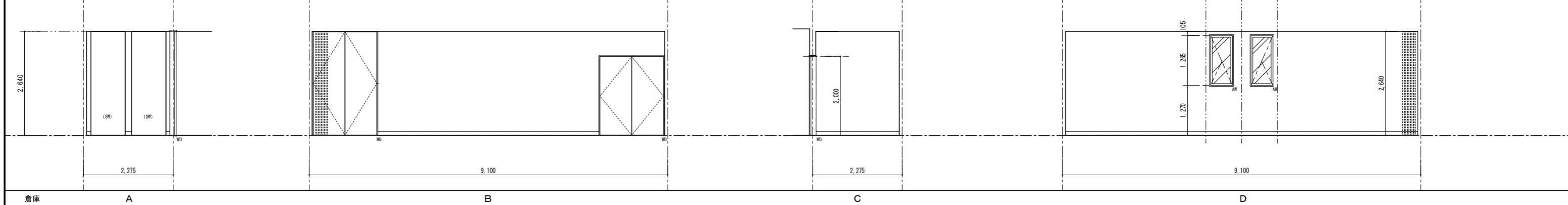
廊下2 A B C D 厨房倉庫 A B C D



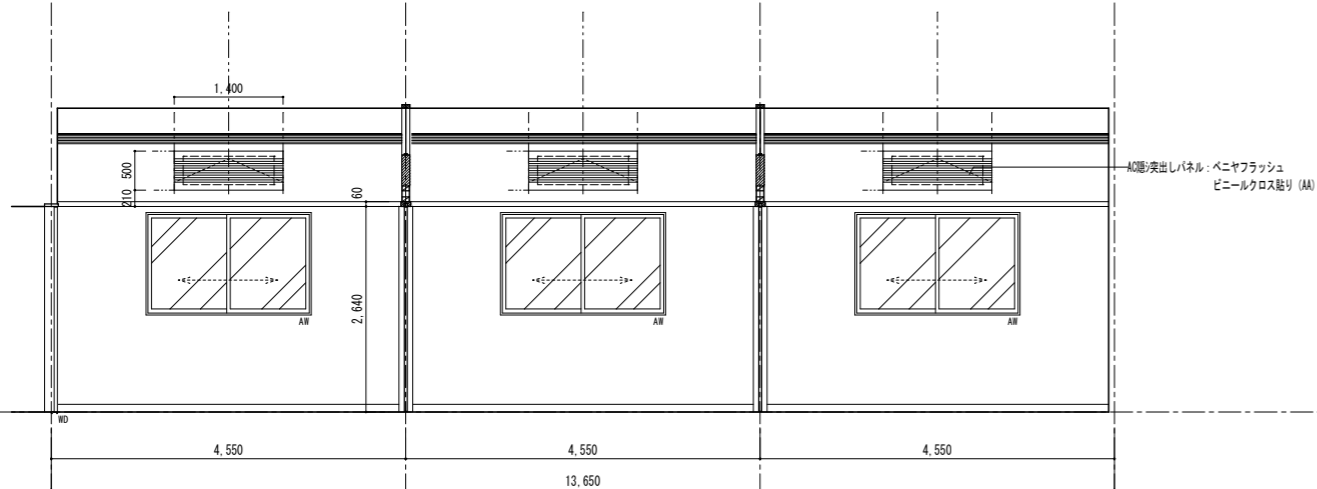
廊下1 A B C



廊下1 D

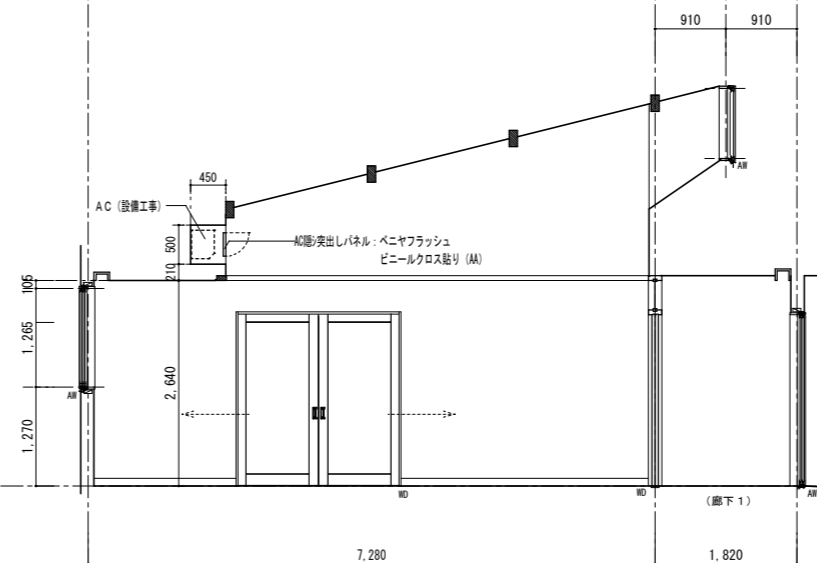


倉庫 A B C D

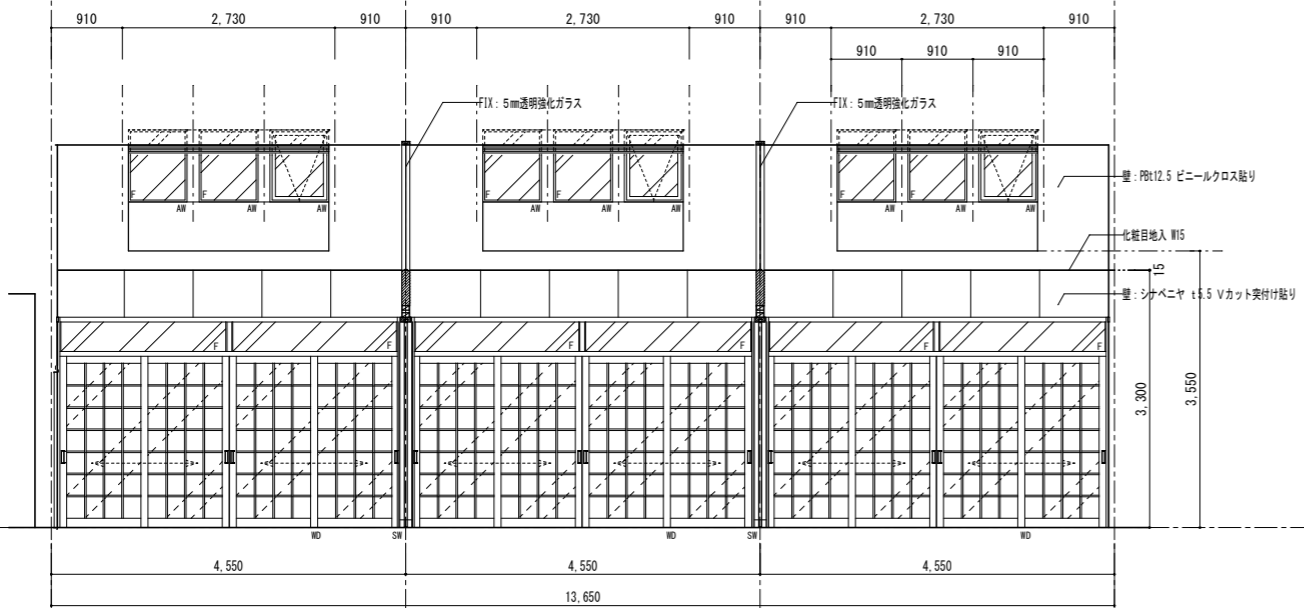


多目的室・会議室

A

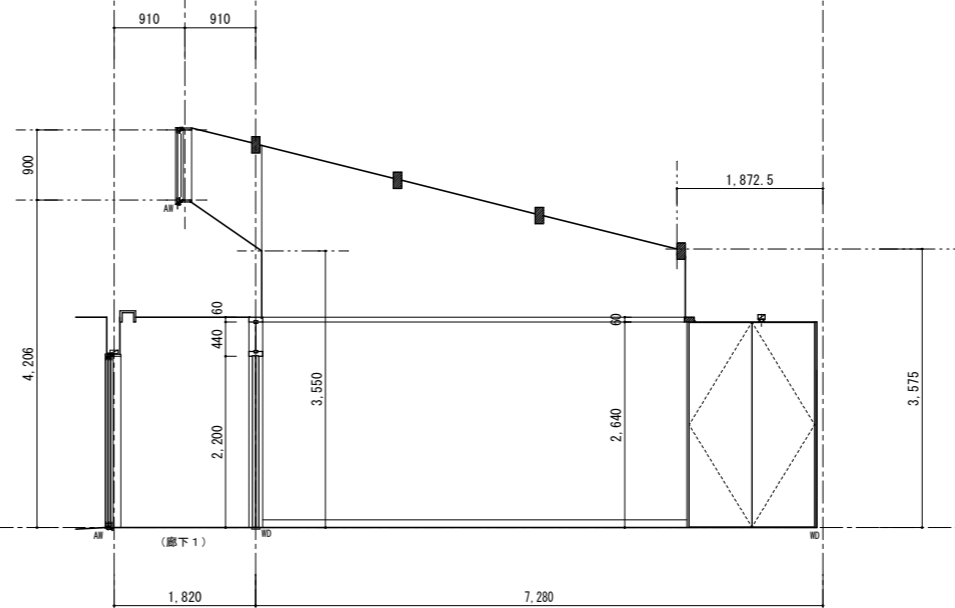


B

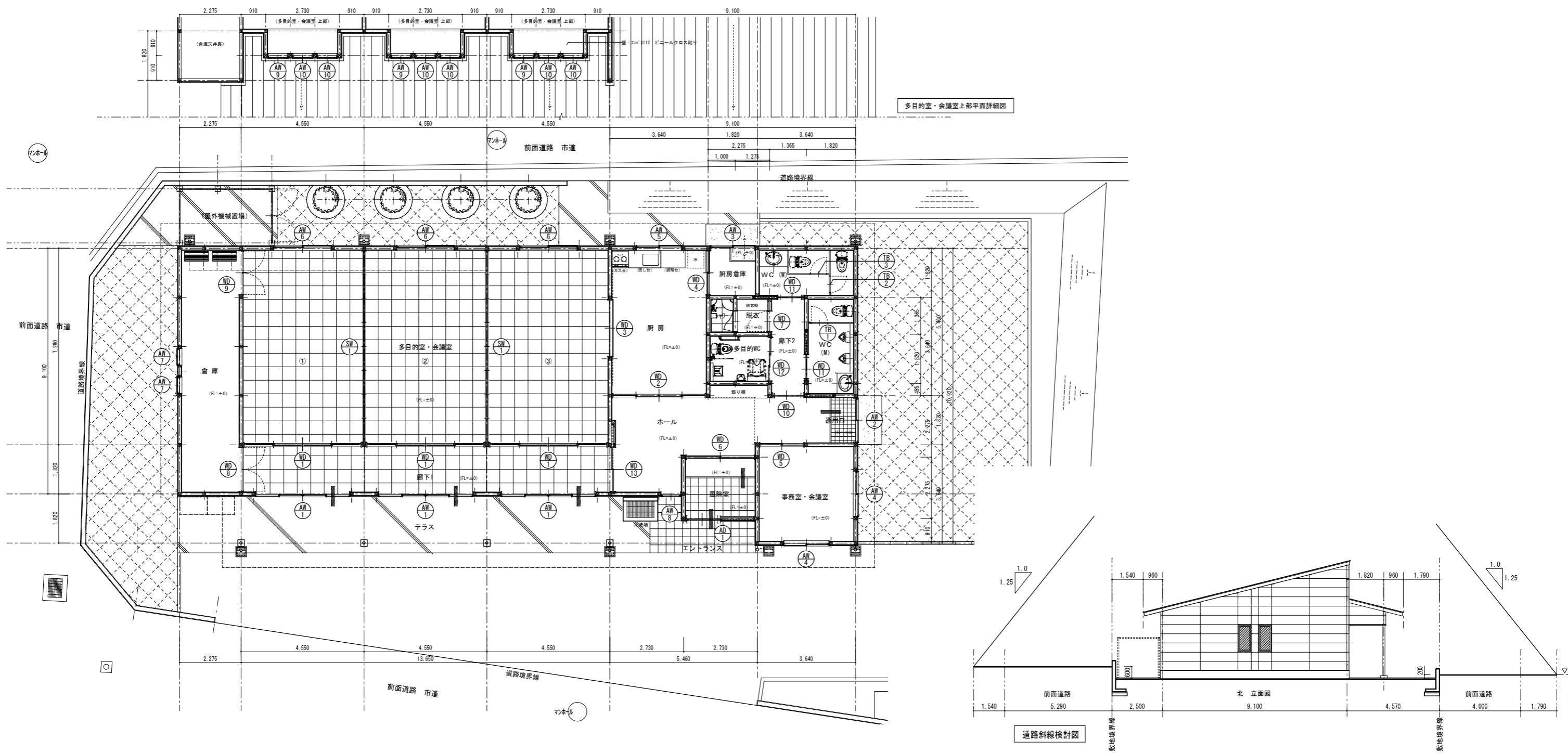


多目的室・会議室

C



D



建築基準法施行令第116条の2 無窓階の検討

<ul style="list-style-type: none"> 多目的室・会議室 99.37 m² 必要排煙面積 : 99.37 m² × 1/50 = 1.99 m² 有効排煙面積 : AW-6 (W1.035 × H0.435) × 3 = 1.35 m² AW-9 (W0.70 × H0.90) × 3 = 1.89 m² 計 3.24 m² ∴ OK 必要換気面積 : 99.37 m² × 1/20 = 4.97 m² 有効換気面積 : AW-6 (W1.035 × H1.265) × 3 = 3.92 m² AW-9 (W0.70 × H0.90) × 3 = 1.89 m² 計 5.81 m² ∴ OK 	<ul style="list-style-type: none"> 必要採光面積 : 99.37 m² × 1/20 = 4.97 m² 有効採光面積 : AW-6 (W2.070 × H1.265) × 3 = 7.85 m² AW-9・AW-10 (W0.70 × H0.90) × 9 = 5.67 m² 計 13.52 m² ∴ OK 	<ul style="list-style-type: none"> 事務室・会議室 13.25 m² 必要排煙面積 : 13.25 m² × 1/50 = 0.27 m² 有効排煙面積 : AW-4 (W0.825 × H0.635) × 2 = 1.04 m² ∴ OK 必要換気面積 : 13.25 m² × 1/20 = 0.67 m² 有効換気面積 : AW-4 (W0.825 × H1.265) × 2 = 2.08 m² ∴ OK 必要採光面積 : 13.25 m² × 1/20 = 0.67 m² 有効採光面積 : AW-4 (W1.650 × H1.265) × 2 = 4.17 m² ∴ OK 厨房 19.88 m² 必要排煙面積 : 19.88 m² × 1/50 = 0.40 m² 有効排煙面積 : AW-5 W0.825 × H0.635 = 0.52 m² ∴ OK 必要換気面積 : 19.88 m² × 1/20 = 1.00 m² 有効換気面積 : AW-5 W0.825 × H1.265 = 1.04 m² ∴ OK 必要採光面積 : 19.88 m² × 1/20 = 1.00 m² 有効採光面積 : AW-5 W1.650 × H1.265 = 2.08 m² ∴ OK 	<ul style="list-style-type: none"> 消防法による無窓階の検討 (1階) 必要開口面積 : 236.84 m² × 1/30 = 7.90 m² 有効開口面積 : AW-1 (W1.725 × H2.20) × 3 = 11.385 m² AW-2 W0.825 × H2.20 = 1.815 m² AW-3 W0.825 × H2.00 = 1.650 m² AD-1 W1.140 × H2.20 = 2.508 m² 計 = 17.35 m² ∴ OK
<ul style="list-style-type: none"> 多目的室・会議室床面積 : 99.37 m² A 29.05 m² × 13.65 m = 396.5 m² 396.54 m² / 99.37 m² = 3.99 m (平均天井高) > 3.0 m ∴ 1FLより H 2.1m 以上開口 (排煙) 有効とする 			

記号・数量	AD 1 エントランス1 1ヶ所							
姿 図								
建具種類	片引きドア + 袖FIX窓							
仕 様	アルミ製 (カラー) 見込 70							
付属金物	大型引手・ハンガー金物(ソフトクローズ機能)・アングル 上部:カードキー錠 + 下部:シリリダー錠(内部サムターン)・指挟み防止ゴム付・下部SUS777							
硝子・塗装	STG t4.0 + A12 + STG t4.0 ・ 衝突防止シール 2段 (φ30x1.5t)							
記号・数量	AW 1 廊下1 3ヶ所		AW 2 ホール(通用口) 1ヶ所	AW 3 厨房倉庫 1ヶ所	AW 4 事務室・会議室 2ヶ所	AW 5 厨房 1ヶ所	AW 6 多目的室・会議室①②③ 3ヶ所	
姿 図								
建具種類	4本引違い窓 下枠フラット形状		2本引違い窓 下枠フラット形状	2本引違い窓	2本引違い窓	2本引違い窓	2本引違い窓	
仕 様	アルミ(外) + 樹脂(内)製 (J-カ標準色) 見込 86		アルミ(外) + 樹脂(内)製 (J-カ標準色) 見込 86	アルミ製 (J-カ標準色) 見込 86	アルミ(外) + 樹脂(内)製 (J-カ標準色) 見込 86	アルミ(外) + 樹脂(内)製 (J-カ標準色) 見込 86	アルミ(外) + 樹脂(内)製 (J-カ標準色) 見込 86	
付属金物	戸車・クレセント・補助錠・サポートハンドル・結露受けアングル・網戸 他 標準金物一式		戸車・クレセント・補助錠・サポートハンドル・結露受けアングル・網戸 他 標準金物一式	戸車・クレセント・補助錠・結露受けアングル・網戸 他 標準金物一式	戸車・クレセント・補助錠・引手・結露受けアングル・網戸 他 標準金物一式	戸車・クレセント・補助錠・引手・結露受けアングル・網戸 他 標準金物一式	戸車・クレセント・補助錠・引手・結露受けアングル・網戸 他 標準金物一式	
硝子・塗装	STG t4.0 + A14 + STG t4.0		STG t4.0 + A14 + STG t4.0	FTG t4.0 + A14 + FTG t4.0 ・ アルミサンドイッチパネル	FL t3.0 + A16 + FL t3.0	F t4.0 + A16 + F t4.0	FL t3.0 + A16 + FL t3.0	
記号・数量	AW 7 倉庫 2ヶ所	AW 8 ホール 1ヶ所	AW 9 多目的室・会議室 3ヶ所	AW 10 多目的室・会議室 6ヶ所				
姿 図								
建具種類	たてすべり出し窓	たてすべり出し窓	外倒し排煙窓	FIX窓				
仕 様	アルミ(外) + 樹脂(内)製 (J-カ標準色) 見込 86	アルミ(外) + 樹脂(内)製 (J-カ標準色) 見込 86	アルミ(外) + 樹脂(内)製 (J-カ標準色) 見込 86	アルミ(外) + 樹脂(内)製 (J-カ標準色) 見込 86				
付属金物	カムラッチハンドル・すべり出しアーム・網戸 他 標準金物一式	カムラッチハンドル・すべり出しアーム・網戸 他 標準金物一式	丁番・キャッチ・アーム・オペレーター・網戸 他 標準金物一式	標準金物一式				
硝子・塗装	F t4.0 + A15 + FL t3.0	FL t3.0 + A16 + FL t3.0	FL t3.0 + A16 + FL t3.0 ・ 熱線反射フィルム貼	FL t3.0 + A16 + FL t3.0 ・ 熱線反射フィルム貼				
記号・数量								
姿 図								
建具種類								
仕 様								
付属金物								
硝子・塗装								

記号・数量	WD 1 多目的室・会議室 3ヶ所	WD 2 厨房 1ヶ所	WD 3 厨房 1ヶ所	WD 4 厨房倉庫 1ヶ所	WD 5 事務室・会議室 1ヶ所	WD 6 風除室 1ヶ所	
窓図							
建具種類	4本上吊り格子引戸 + F1X窓(欄間) (製作)	4本引違い上吊り引戸 (既製品)	引分け上吊りアウトセット引戸 (既製品)	引違い上吊り引戸 (既製品)	引違い上吊り引戸 (既製品)	引違い上吊り引戸 (製作)	
仕様	木製 樹脂化粧シート張	木製 樹脂化粧シート張・建具額縁枠 共	木製 樹脂化粧シート張・建具額縁枠 共	木製 樹脂化粧シート張・建具額縁枠 共	木製 樹脂化粧シート張・建具額縁枠 共	木製 OSCL 見込 40	
付属金物	ハンガーレール・裾込引手・戸車・ソフトクローズ 他 標準金物一式	引手・戸車・シリンダー錠・空錠 (引込内外) 他 標準付属金物一式	引手・戸車・シリンダー錠・空錠 (引込内外) 他 標準付属金物一式	引手・戸車 他 標準付属金物一式	引手・戸車・シリンダー錠・空錠 (引込内外) 他 標準付属金物一式	ハンガーレール・大型引手・戸車・ソフトクローズ 他 標準金物一式	
硝子・塗装	半透明アクリル板(ワーロンシート) t2.0 (落し込み) ・ FIX部 3mm透明ガラス ・ OSCL	半透明アクリル板(ノキ仕様)				STG t4.0 ・ 衝突防止シール 2段 (φ30x1.5t)	
記号・数量	WD 7 脱衣室 1ヶ所	WD 8 倉庫 1ヶ所	WD 9 倉庫 1ヶ所	WD 10 廊下2 1ヶ所	WD 11 WC (M・W) 2ヶ所	WD 12 多目的WC 1ヶ所	
窓図							
建具種類	片開きドア (既製品)	両開きドア (既製品)	両開きドア (製作)	片引き上吊り引込戸 (既製品)	片引き上吊り引込戸 (既製品)	3枚連動片引き上吊り引戸 (既製品)	
仕様	木製 樹脂化粧シート張 (アンダーカット) ・ 建具額縁枠 共	木製 樹脂化粧シート張・建具額縁枠 共	木製 ビニールクロス貼り 見込 40	木製 樹脂化粧シート張・建具額縁枠 共	木製 樹脂化粧シート張・建具額縁枠 共	木製 天然化粧板フラッシュ 見込 40	
付属金物	レバーハンドル・シリンダー錠(サムターン) ・ ドアチェック・戸当り 他 標準付属金物一式	レバーハンドル・シリンダー錠(サムターン) ・ ドアチェック・戸当り フランス落し ・ 他 標準付属金物一式	レバーハンドル・シリンダー錠(サムターン) ・ ドアチェック・戸当り フランス落し ・ 他 標準金物一式	大型引手・戸車・ソフトクローズ 他 標準付属金物一式	大型引手・戸車・ソフトクローズ 他 標準付属金物一式	引手(表示錠) ・ 戸車・ソフトクローズ・ガラリ 他 標準付属金物一式	
硝子・塗装				半透明アクリル板(ノキ仕様)	半透明アクリル板(ノキ仕様)	半透明アクリル板(ノキ仕様)	
記号・数量	TB 1 WC (M) 1ヶ所	TB 2 WC (W) 1ヶ所	TB 3 WC (W) 1ヶ所				
窓図							
建具種類	トイレブース	トイレブース	トイレブース				
仕様	メラミン樹脂化粧板フラッシュ 見込 40	メラミン樹脂化粧板フラッシュ 見込 40	メラミン樹脂化粧板フラッシュ 見込 40				
付属金物	戸当り・内掛錠(表示付) ・ 中心吊グレベティヒンジ・ソフトエッジ 巾木仕様: ステンレス・壁レール: アルミ合金押出形材	戸当り・内掛錠(表示付) ・ 中心吊グレベティヒンジ・ソフトエッジ 巾木仕様: ステンレス・壁レール: アルミ合金押出形材	戸当り・内掛錠(表示付) ・ 中心吊グレベティヒンジ・ソフトエッジ 巾木仕様: ステンレス・壁レール: アルミ合金押出形材				
硝子・塗装	他 付属金物一式	他 付属金物一式	他 付属金物一式				
記号・数量	SW 1 多目的室・会議室 2ヶ所						
窓図							
建具種類	スライディングウォール (7mm移動間仕切) (製作)						
仕様	木製 ビニールクロス貼り 見込 40						
付属金物	上レール・並列収納レール・上ローラー・エンドキャップ・下ガイドレール・下ガイドピン+マグネットガイド受 フランス落し・裾込引手						
硝子・塗装	他 標準金物一式 ・ OSCL						

【接合補強リスト】

使用する壁、筋かいの種類	柱の位置	柱の接合補強 (建設省告示1460号)						い	ろ	は
		平屋または最上階		その他の部分 (2階建ての1階部分)						
壁、筋かいの種類	柱の位置	出隅の柱	その他の軸組端部の柱	上階=出隅の柱 当該階=出隅の柱	上階=出隅の柱 当該階=出隅の柱	上階=出隅の柱 当該階=出隅の柱	上階=出隅の柱 当該階=出隅の柱	上階=出隅の柱 当該階=出隅の柱	上階=出隅の柱 当該階=出隅の柱	
木ずりその他これに類するものを柱及び間柱の片面または両面に打ち付けた壁	筋かいの種類	短ほぞ差し	短ほぞ差し	短ほぞ差し	短ほぞ差し	短ほぞ差し	短ほぞ差し	短ほぞ差し	短ほぞ差し	
厚さ1.5cm以上×幅9cm以上の木材、または径9mm以上の鉄筋の筋かい	筋かいの種類	長ほぞ差し L字金物	短ほぞ差し	長ほぞ差し L字金物	短ほぞ差し	短ほぞ差し	短ほぞ差し	短ほぞ差し	短ほぞ差し	
厚さ3cm以上×幅9cm以上の木材の筋かい	筋かいの種類	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	
厚さ1.5cm以上×幅9cm以上の木材の筋かいをたすき掛け	筋かいの種類	羽子板ボルト 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	長ほぞ差し L字金物	1.5t×8φの 金物	T字金物 V字金物	長ほぞ差し L字金物	長ほぞ差し L字金物	長ほぞ差し L字金物	長ほぞ差し L字金物	
厚さ4.5cm以上の幅9cm以上の木材の筋かい	筋かいの種類	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	筋かい下部が 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	
構造用合板を打ち付けた壁	筋かいの種類	羽子板ボルト・短ざく金物	長ほぞ差し L字金物	2.0t×8φの 金物	1.0t×8φの 金物	T字金物 V字金物	長ほぞ差し L字金物	長ほぞ差し L字金物	長ほぞ差し L字金物	
厚さ3cm以上×幅9cm以上の木材の筋かいをたすき掛け	筋かいの種類	1.5tホールダウン 金物	T字金物・V字金物	2.5t×8φの 金物	1.5t×8φの 金物	羽子板ボルト 短ざく金物 (スクリュー釘なし)	短ざく金物 (スクリュー釘なし)	短ざく金物 (スクリュー釘なし)	短ざく金物 (スクリュー釘なし)	
厚さ4.5cm以上の幅9cm以上の木材の筋かいをたすき掛け	筋かいの種類	1.5tホールダウン 金物	羽子板ボルト・短ざく金物 (スクリュー釘なし)	1.5t×8φの 金物×2個	2.0t×8φの 金物	1.5t×8φの 金物	短ざく金物 (スクリュー釘なし)	短ざく金物 (スクリュー釘なし)	短ざく金物 (スクリュー釘なし)	

木造壁量計算表 (建築基準法施行令第46条)

軸組の種類	倍率	設計壁量の小計 (×単位壁長×個所=)			
		X方向		Y方向	
		2階	1階	2階	1階
(1) 土壁又は木ずりその他これに類するものを柱及び間柱の片面に打ち付けた壁を設けた軸組	0.5				
(2) 木ずりその他これに類するものを柱及び間柱の両面に打ち付けた壁を設けた軸組	1.0				
(3) 厚さ1.5センチメートルで幅9センチメートルの木材若しくは径9ミリメートルの鉄筋又はこれらと同等以上の耐力を有する筋かいを入れた軸組	1.5				
(4) 厚さ3センチメートルで幅9センチメートルの木材又はこれと同等以上の耐力を有する筋かいを入れた軸組	2.0				
(5) 厚さ4.5センチメートルで幅9センチメートルの木材又はこれと同等以上の耐力を有する筋かいを入れた軸組	3.0				
(6) (4)に掲げる筋かいをたすき掛けに入れた軸組	2)~(4)倍率×2				
(7) (5)に掲げる筋かいをたすき掛けに入れた軸組	4.0				
(8) その他建設大臣が(1)から(7)までに掲げる軸組と同等以上の耐力を有するものと認めて定める軸組	2.5 構造用合板 t9				
(9) (1)又は(2)に掲げる壁と(2)から(6)までに掲げる筋かいとを併用した軸組	(1)又は(2) と (2)~(6)との合計				
設計壁量の合計	cm	-	8,008.00	-	6,370.00

項目	値
2階階高	ナン
1階階高	3.0 m以下
標準せん断力係数 Co	0.2
太陽光発電設備等	ナン
床面積比	ナン
柱の仕様	すぎ、無等級材

※ 単位面積当たりの必要壁量 柱の小径

屋根と外壁の仕様	単位面積当たりの必要壁量 Lw (cm/m ²)				柱の必要小径 de (mm)			
	屋根の仕様	外壁の仕様	2階建て		1階		2階	
			平屋	2階	平屋	2階	平屋	2階
金属板ぶき	サイディング	1.4	-	-	1/32	90	-	-

2階平面必要壁量

2階床面積 m² × 表二の数値 = 必要壁量 cm

34.39 × 50 = 1,719.50

1階平面必要壁量

1階床面積 m² × 表二の数値 = 必要壁量 cm

236.84 × 14 = 3,315.76

Y方向用立面必要壁量

2階見付面積 m² × 表三の数値 = 必要壁量 cm

34.39 × 50 = 1,719.50

X方向用立面必要壁量

2階見付面積 m² × 表三の数値 = 必要壁量 cm

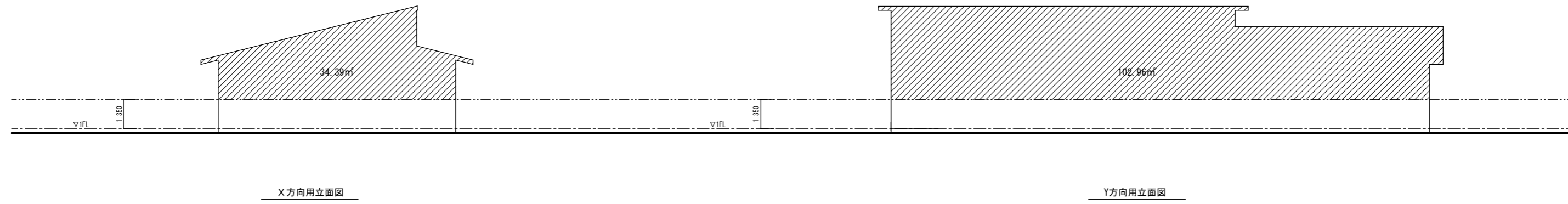
102.96 × 50 = 5,148.00

※ 風圧力によって定まる壁量 施行令第46条 表三

区域	見付面積に乘ずる数値
1 特定行政庁がその地方における過去の風の記録を考慮してしばしば強い風が吹くと認めて規則で指定する区域	50を越え、75以下の範囲内において特定行政庁がその地方における風の状況に応じて規則で定める数値
2 (1)に掲げる区域以外の区域	50

※上の数値が必ず下の数値以上であること。

必要壁量 cm	≤	≤	≤	≤
-	-	5,148.00	-	3,315.76
or: いずれか大きい数値	① or ③	② or ④	① or ⑤	② or ⑥



X方向用立面図

Y方向用立面図

2階側端部必要壁量

X方向側端部 (上)			X方向側端部 (下)		
床面積 m ²	表二の数値	必要壁量 cm	床面積 m ²	表二の数値	必要壁量 cm
—	—	—	—	—	—
Y方向側端部 (左)			Y方向側端部 (右)		
床面積 m ²	表二の数値	必要壁量 cm	床面積 m ²	表二の数値	必要壁量 cm
—	—	—	—	—	—

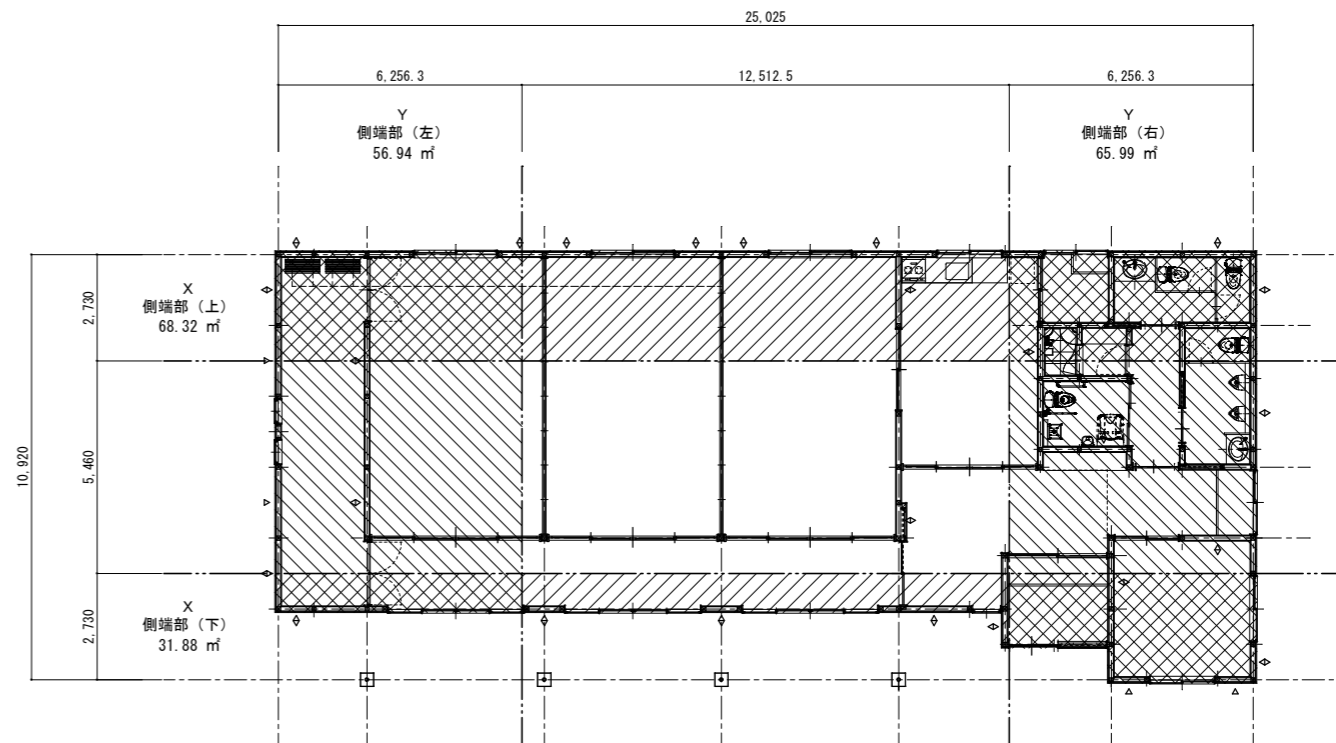
1階側端部必要壁量

X方向側端部 (上)			X方向側端部 (下)		
床面積 m ²	表二の数値	必要壁量 cm	床面積 m ²	表二の数値	必要壁量 cm
68.32	14	956.48	31.88	14	446.32
Y方向側端部 (左)			Y方向側端部 (右)		
床面積 m ²	表二の数値	必要壁量 cm	床面積 m ²	表二の数値	必要壁量 cm
56.94	14	797.16	65.99	14	923.86

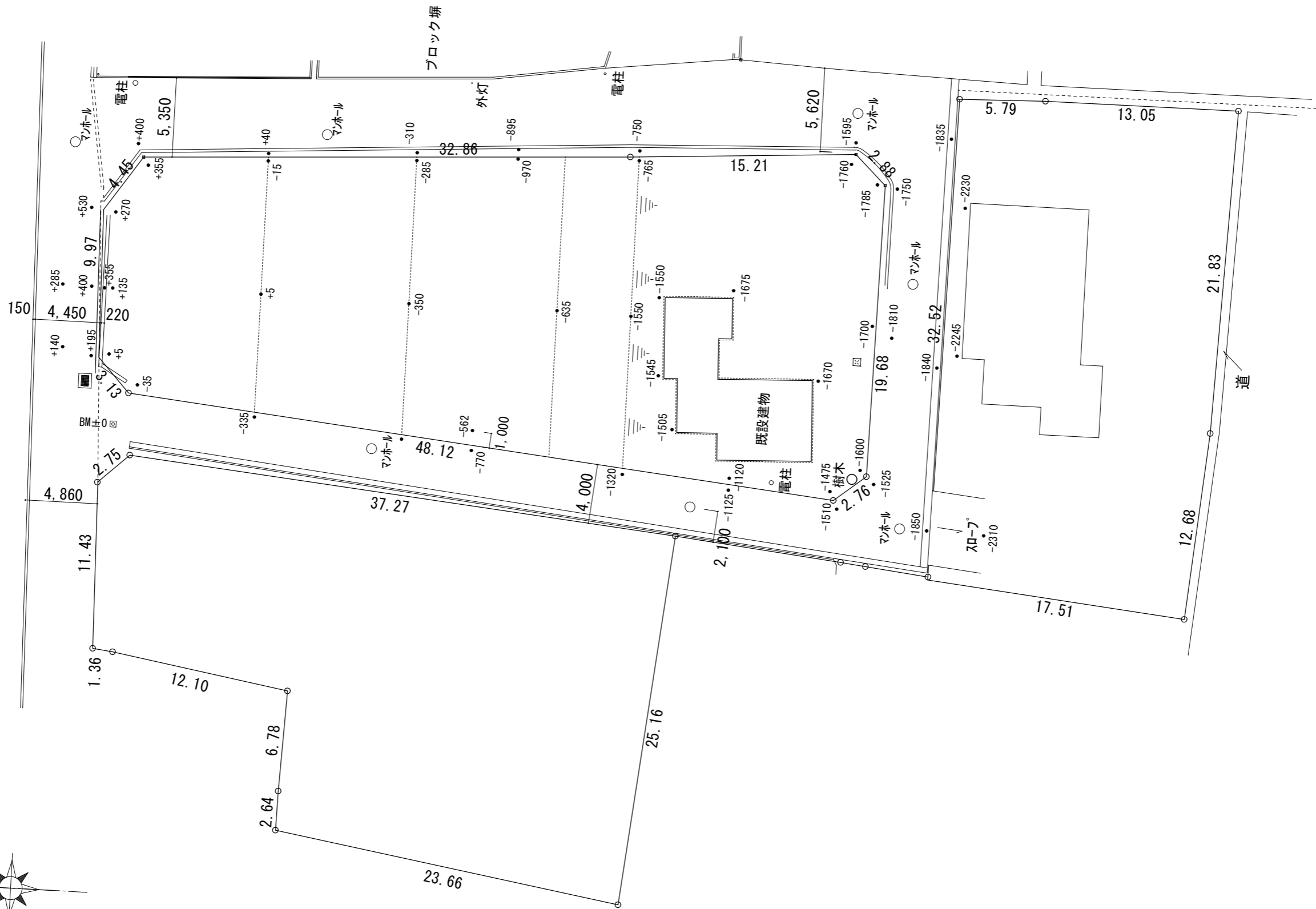
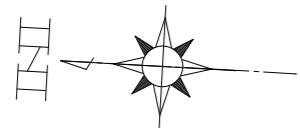
木造壁量計算表 (建設省告示第1352号に基づく軸組の配置チェック)

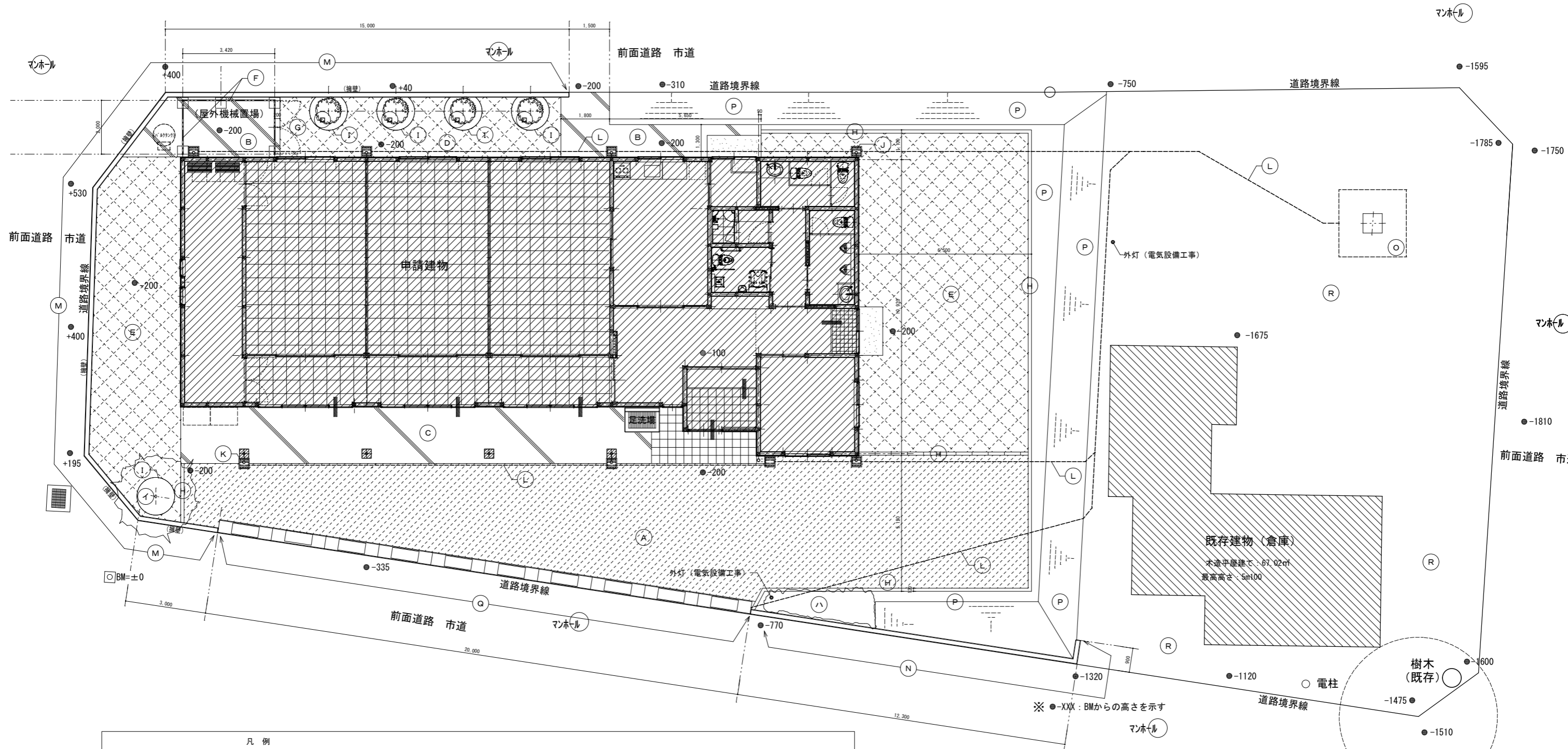
施行令第46条 表一		設計壁量の小計 (×単位壁長×個所=)							
軸組の種類	倍率	1階				2階			
		X方向		Y方向		X方向		Y方向	
		側端部(上)	側端部(下)	側端部(左)	側端部(右)	側端部(上)	側端部(下)	側端部(左)	側端部(右)
(1) 土塗壁又は木ずりその他これに類するものを柱及び間柱の片面に打ち付けた壁を設けた軸組	0.5								
(2) 木ずりその他これに類するものを柱及び間柱の両面に打ち付けた壁を設けた軸組									
(2) 厚さ1.5センチメートルで幅9センチメートルの木材若しくは径9ミリメートルの鉄筋又はこれらと同等以上の耐力を有する筋かいを入れた軸組	1.0								
(3) 厚さ3センチメートルで幅9センチメートルの木材又はこれと同等以上の耐力を有する筋かいを入れた軸組	1.5								
(4) 厚さ4.5センチメートルで幅9センチメートルの木材又はこれと同等以上の耐力を有する筋かいを入れた軸組	2.0	91.00 × 4	91.00 × 2	182.00 × 2					
(5) 9センチメートル角の木材又はこれと同等以上の耐力を有する筋かいを入れた軸組	3.0								
(6) (4)に掲げる筋かいをたすき掛けに入れた軸組	(2)~(4)倍率×2 4.0	91.00 × 6 182.00 × 1	91.00 × 3 182.00 × 1	182.00 × 4	91.00 × 1 136.50 × 2 182.00 × 2				
(7) (5)に掲げる筋かいをたすき掛けに入れた軸組									
(8) その他建設大臣が(1)から(7)までに掲げる軸組と同等以上の耐力を有するものと認めて定める軸組	2.5 構造用合板 t9								
(9) (1)又は(2)に掲げる壁と(2)から(6)までに掲げる筋かいとを併用した軸組	(1)又は(2)と (2)~(6)との合計								
設計(存在)壁量(LD)の合計 cm		2,912.00	2,184.00	3,640.00	2,912.00	—	—	—	—
必要壁量(LN) cm		956.48	446.32	797.16	923.86	—	—	—	—
壁量充足率(γ=L D/L N)		3.04	4.89	4.56	3.15	—	—	—	—
上下・左右各々でγ>1の場合	OK	OK		OK		—	—	—	—
γ≤1の場合 壁率比のチェック									
壁率比(γ小/γ大)		3.04÷4.89=0.62 4.89÷3.04=1.60		4.56÷3.15=1.44 3.15÷4.56=0.69		—	—	—	—
γ小/γ大≥0.5の場合	OK	OK		OK		—	—	—	—

- ・ 1階管柱 105 x 105
- ・ 梁・桁 特記なき梁は105 x 105とする
- ・ 火打梁 90 x 90
- ・ 母屋 90 x 90 @ 910・@ 図示
- ・ 垂木 45 x 90 @ 455
- △ - 筋違: 45 x 90 (シングル)
- ◇ - 筋違: 45 x 90 (タスキ)



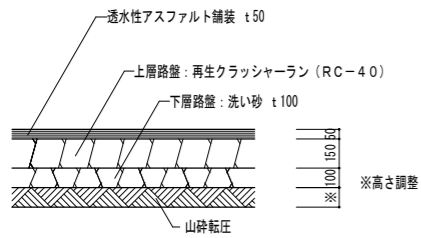
1階平面図





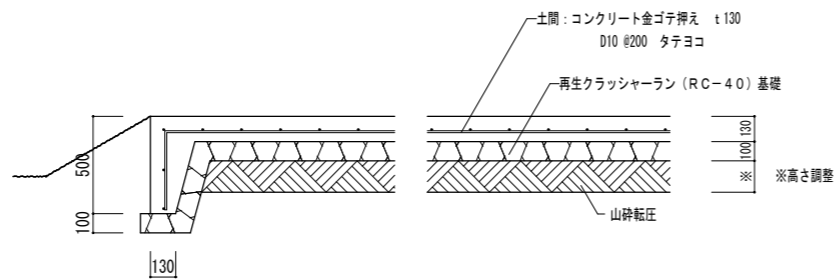
凡例							
(A)	透水性アスファルト舗装 t 50 (路盤共)	: 125㎡	別途工事	(L)	オーバーフロー配管: V P管 φ150 : 100m	本工事	
(B)	コンクリート金ゴテ押え t 130	: 23㎡	本工事	(M)	擁壁 A	: 36m	本工事
(C)	コンクリート金ゴテ押え t 150 (化粧目地入)	: 36㎡	本工事	(N)	擁壁 B	: 14m	本工事
(D)	砕石敷き A t 150	: 18㎡	本工事	(O)	地下浸透槽	: 1ヶ所	本工事
(E)	砕石敷き B t 150	: 116㎡	別途工事	(P)	現状 整地	: 78㎡	別途工事
(F)	独立基礎 (メーカー標準仕様)		本工事	(Q)	自由勾配側溝 (横断用)	: 20m	別途工事
	+ スチール製目隠しフェンス H1960 (朝日フェンス XW型 同等)	: 5.42m		(R)	現状 整地	: 270㎡	別途工事
(G)	上記同仕様 両開き門扉 (鍵無し) W1900 x H1960		本工事	凡例 (樹木)			
(H)	土留: 地先境界ブロック PC製 (面取り) 150 x 150 x H150 L=600	: 46m	別途工事	(イ)	高木 (落葉広葉樹): サクラ (ソメイヨシノ) H=5000 添え柱 客土H800 ㎡-ク堆肥	別途工事	
(I)	アスファルトエッジ: アルミ製 (既製品)	: 18m	本工事	(ロ)	高木 (常葉広葉樹): ゴールドクレスト H2500 客土H800 ㎡-ク堆肥	別途工事	
(J)	雨水浸透柵 300 x 300 PC製 + スチール製 (並目) 柵蓋: 4ヶ所		本工事	(ハ)	低木 (常葉広葉樹): サツキツツジ密植 : 5.0㎡ 客土H800 ㎡-ク堆肥	別途工事	
(K)	雨水浸透柵 300 x 300 PC製 + スチール製 (細目) 柵蓋: テラス部+西面4ヶ所		本工事				

※ ●-XXX: BMからの高さを示す
マンホール



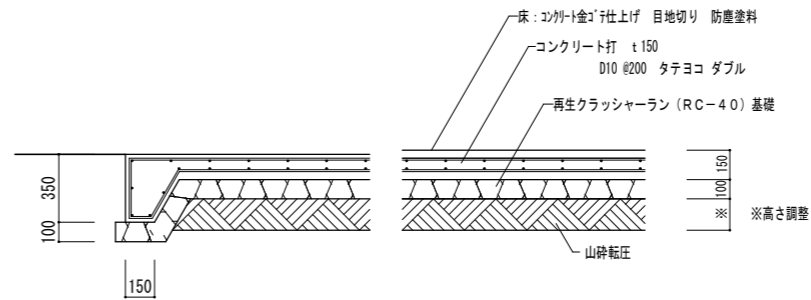
別途工事

Ⓐ 浸透性アスファルト舗装 詳細図 1/20



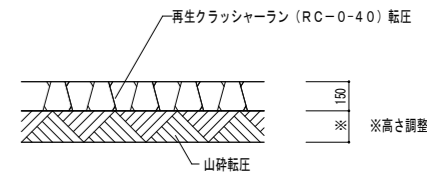
本工事

Ⓑ 土間・屋外機械置場コンクリート 詳細図 1/20



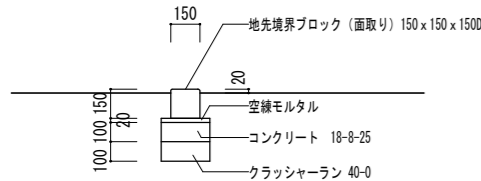
本工事

Ⓒ テラス土間コンクリート 詳細図 1/20



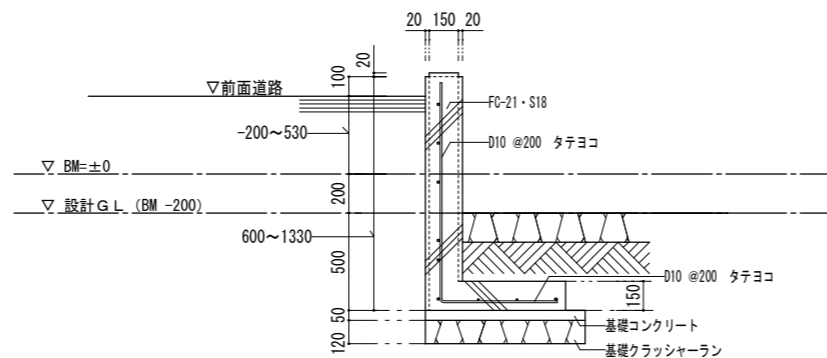
Ⓓ 本工事・Ⓔ 別途工事

Ⓓ Ⓔ 砕石敷き A・B 詳細図 1/20



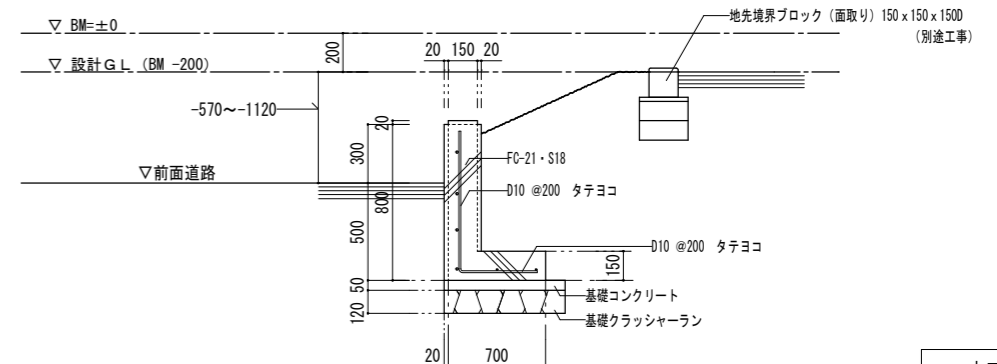
別途工事

Ⓕ 土留：地先境界ブロック 詳細図 1/20



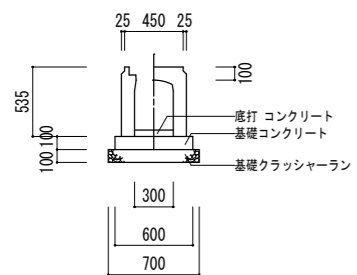
本工事

Ⓜ 擁壁 A 詳細図 1/20



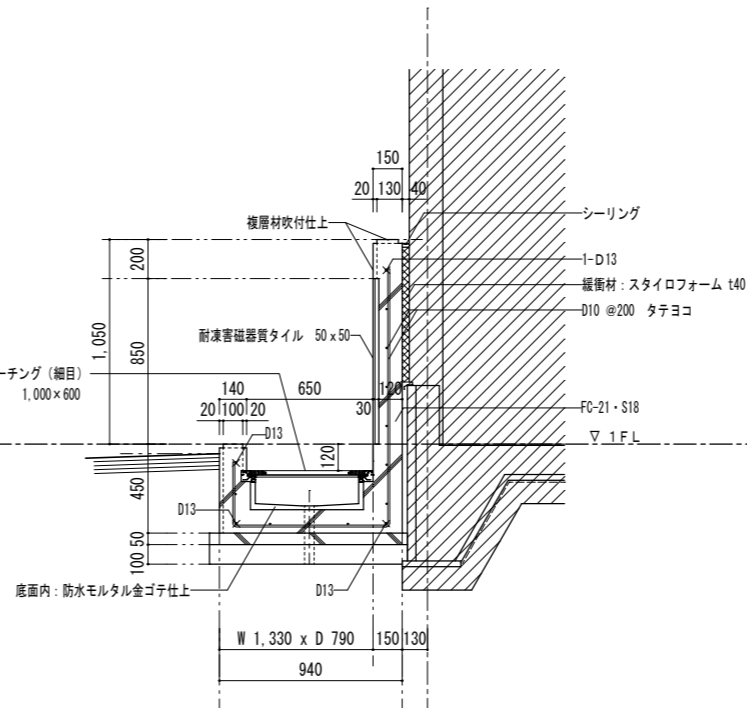
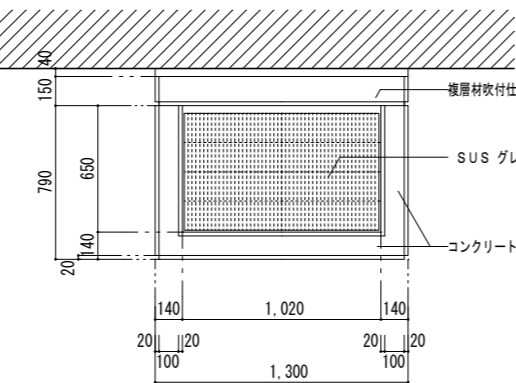
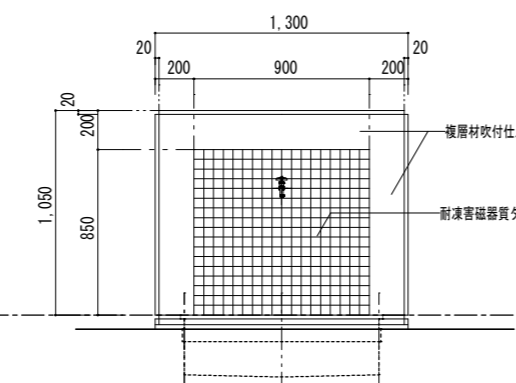
本工事

Ⓝ 擁壁 A 詳細図 1/20



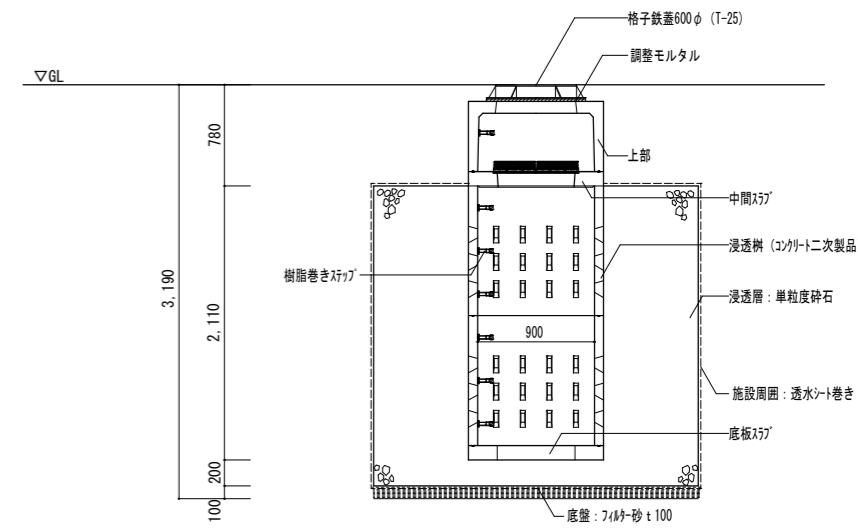
別途工事

Ⓚ 自由勾配側溝 (横断用) 詳細図 1/20



本工事

足洗場 詳細図 1/20

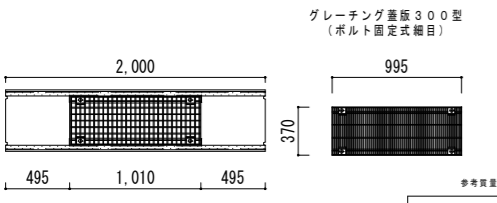


別途工事

Ⓞ 地下浸透槽 詳細図 1/30

寸法表及び数量表

呼び名 (巾×深)	B	B1	B2	H	量 (個)	a	b	c	d
300 X 300				435					
X 400				535			10		85
X 500		570	670	635					
X 600				735					
X 700				835		300			100
X 800				935					
X 900		600	700	1035			25		100
X 1000				1135					
X 1100				1235					



別途工事

Ⓚ 自由勾配側溝 (横断用) 詳細図 1/20